

プロの漫画家・イラストレーターによる作品制作!! エッグブックス誕生!!!

少年

Egg Books

Egg Books
スペシャルカタログ

エッグ
ブックス

LOVE

漫画になる
III

あなたの物語が

薬術士

EGG BOOKS代表取締役
黒田高裕ファンタジー自叙伝

お客様の漫画
助産院 おっぱい110番
院長 平田様

人生を伝える!!

君は何を描く!?

漫画イラストの時代だ!!

似顔絵

名刺・パンフ

EggBoo

秋永 雄大
akinaga yuta

little n o t tle by

時代の流れを掴む為
漫画だけでなく記事
も用意したぞ！
さあとくと見よ！
新時代の開幕だ！

あなどるなかれ！
データイラストは
メールの署名にも
使えるぞ！

20世紀初頭
タイピストという
タイプライターを
使う専門の職業
がありました。
彼らの存在は人々に
「誰にでも読みやすい
文字」を与えた
人々の情報共有をよ
り快適なもの
に変えました。

そして、21世紀初頭
人々が接する情報量は百年前の
数百倍にもなり人々は情報を選ぶ
時代となりました。

EGG BOOKSでは漫画家・イラストレーターを現代のタイピストと捉え
情報化社会だからこそ、より柔軟
かつよく人々の心に届く情
報発信をサポートします



超ベテラン！現役助産師の平田喜代美が送る愛の性教育!!



@OPPAI_110BAN

妊娠、ママ、パパ、息子に娘！幸せに生きたい全ての人々に捧ぐ！
**平田 喜代美(80)が
日本のおっぱいの為に戦った
ことを僕は知らなかった。**
育児本、ビジネス本、自己啓発本のバージョン0(ゼロ)

お客様の漫画

「平田喜代美(80)が日本のおっぱいの為に
戦った事を僕は知らなかった。」



お客様
助産院
「おっぱい110番」
院長
平田喜代美様

使用目的
・遺書利用
・インスタグラム等
SNS掲載用

平田喜代美氏は福岡市の助産院「おっぱい110番」の院長です。ご自身の意志や経験を後世に残したいとの思いから、当初は活字による自叙伝制作を検討されていましたが、共通の知人を通じて紹介頂き依頼を頂く事となりました。より多くの人に読んでもらえる様漫画のエンターテイメント性活用を求めてのご依頼です。

内容は幼少期からの人生「考え方」など、遺書代わりと考えておられます。特に出産、産後ケア、母乳育児など日本での性教育は全く足りていらないなどという考えを持たれており、「全てのママとパパに知つてほしい事」「問題意識を持つた一人一人に行動を起こして欲しい」との思いに情熱を込めた作品を現在も制作継続中です。(2023年12月24日現在)

一人の女性が日本という大きな敵と戦いながら信念を貫く物語となつており、目から鱗の情報に溢れる作品です。特に読みどころは日本の教育休制度の発案者はこの平田喜代美先生であり、それが地方の一人の助産師から始まつた運動であるという所は大きな感銘を受けました。毎回漫画と連動しアップされていく漫画の詳しい解説ブログも必見です！

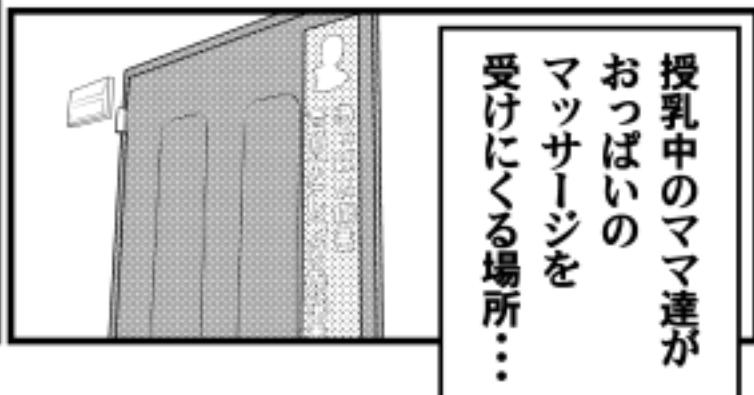


妊婦、ママ、パパ、息子に娘！ 幸せに生きたい全ての人々に捧ぐ！

平田 喜代美(80)が 日本のおっぱいの為に戦った ことを僕は知らなかつた。

育児本、ビジネス本、自己啓発本のバージョン0(ゼロ)

第一話 赤ちゃんのご飯を守るおばあちゃん





平田喜代美(80)が
日本のおっぱいの歴史に戦った
事を僕は知らなかった。

平 喜代美

国立病院で17年間で三千件のお産の介助を経験。退職後、「おっぱい110番」を開院し41年目になる。延べ30万人のおっぱいの手当をしてきた。助産師歴58年。



どうぞ
入ってください







平田喜代美(80)が
日本のあっぱいの為に戦った
事を僕は知らなかった。

平田 喜美代の脳には
大学教授や医者など
多くの人に協力
してもらい研究し
調べたデータが
詰まっている！

地域・病院・国を相手に
赤ちゃんの為…ママの為
世界中の家族の為に!!



平田 喜美代は
戦っているという事

そしてこれまでの
戦いの歴史を

それを理解しやすい
言葉にする
こうなるのだ！

そして僕は
知る事になる

平田 喜代美の
守ろうとする
物語は

赤ちゃんと聞くと
めちゃくちゃに
長いのだ!!

おっぱいには脳の成長に重要な成分が
多い。乳首を吸う舌の運動は前頭葉
(思考をつかさどる)に大きな影響を
与える。
更にミルクで育つた子供には将来
不妊症の可能性が…

和食やオーガニック食品を中心
とした砂糖・油・乳製品を控えた食事
をしていない。
肉・卵のとりすぎなど健全な栄養の
取り方を知らない。
更に食材を選ばない事で
農薬や沢山の薬を
間接的に：

いい物食べてない

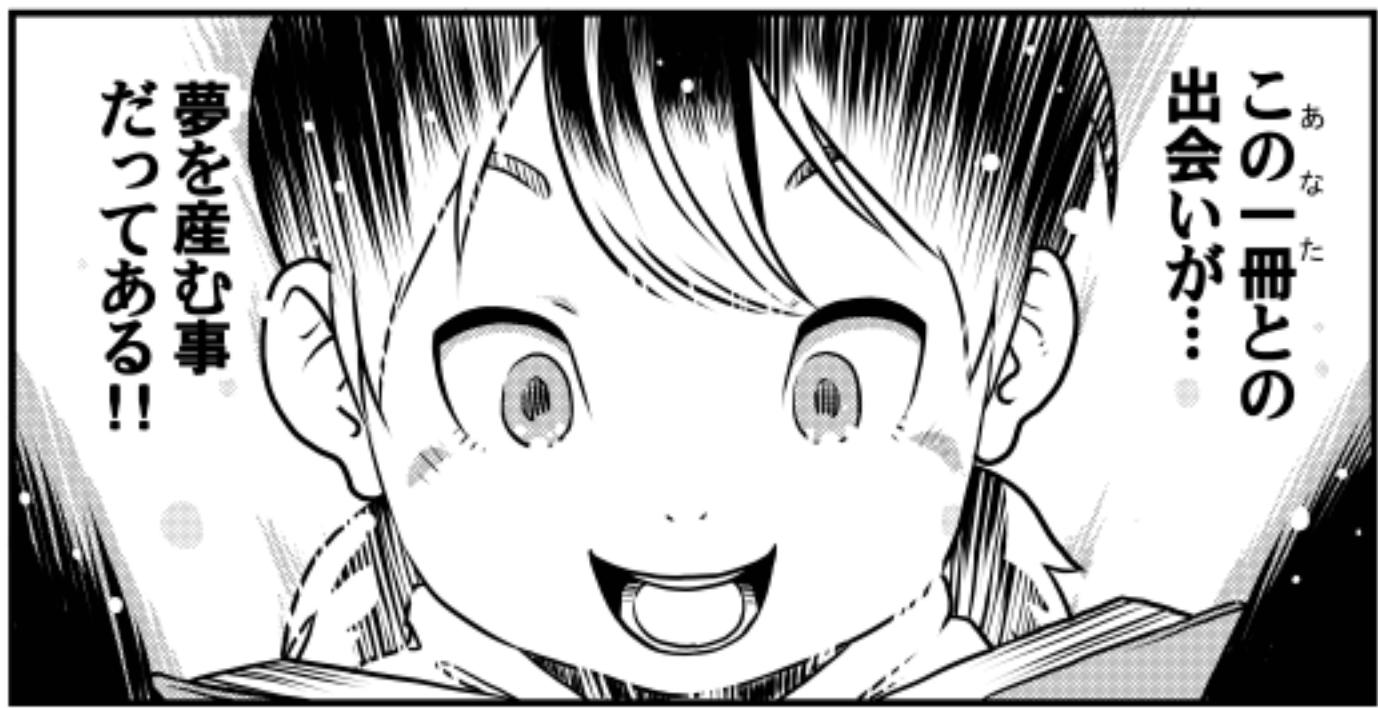
人として
社会を愛し
家族を愛し
自己を愛するための
0の事



ちなみに
おまやけ
もって帰って
家に来!!

平田 喜代美は
付き合ってみると
とつとつても
やさしい
おばあちゃんだよ

**平田喜代美(80)が日本のあっぱいの為に
戦った事を僕は知らなかった。～END～**



注文漫画・注文イラストの制作には特有のバランスというものがある。注文者と漫画家の間で起きてしまうバランスだ。実はこのバランスを取るのは非常に難しい。しかしEGG BOOKSはシノプルな方法でこの問題を突破できるという。

注文漫画界の問題点

とある中堅広告代理店の幹部からこの様な話を聞いた。「時々広告に漫画を利 用する事があるのですが、なかなか想定通りの反響はありません。」と彼は言う。なぜだろう? 大手通信学習教材会社は学生を対象に何十年も漫画によるダイレクトメールで大きな成果を上げている。なぜ他ではそれができないのか? そのヒントとなる話をEGG BOOKSが話してくれた。EGG BOOKSがある人物から聞いた話だという。その人物は注文漫画制作を中心的に活躍する漫画家であり注文漫画業界古参最大手の元社員という経歴も持ち併せている。EGG BOOKSは彼に「漫画家さん達に本気を出してもらいたいんです。その為に漫画家さんには何度もたつてリテイクしてもらい最高の作品を完成させます」と話すと彼は「確かにやる気がある漫画家には嬉しいですね。ただ注文漫画の場合、クライアントの言う事がまま仕事をしておけば早く完成すると思って描いてる人も多いですからね; 描いてくれる人が少なくなるかもしがませんよ」と言つたのだという。この言葉から、注文漫画界には心から作品を面白くしたいと思ってる漫画家は非常に稀。という事が伺える。漫画では想定通りの反響が得られないという広告代理店と漫画の反響に興味がない漫画家。愚循環が起きている。



悪循環が起きる理由

注文漫画を制作する現場を具体的に知

ではEGG BOOKSはこれらの問題にどう対処するのだろう？注文者と漫画家が直

接やり取りを行うと、思いの食い違いが生まれ溝が出来る。そこでEGG BOOKSは注文者、漫画家の間に介入する。漫画家サイドには「自分の経験を活かしてほしい」という思いを「注文者も驚く最高の漫画」を描く」と変わる様に働き掛ける。同時にEGG BOOKSには「理想の漫画を作りたい」という思いを「読者から反響」がほしいのである漫画を作つてほしい」にまでボトムアップさせていく。そうする事で双方の目的は一本化する。読者の反響に目的を集中させるわけだ。確かにシンプルだがそんな事が本当に可能なのだろうか?注文者からは「漫画家と話はできている」という信頼、漫画家からは「面白い漫画を描いてもOKが出る」という信頼を得る必要がある。

EGG BOOKSも共同制作者

EGG BOOKSは注文者、漫画家の間に介入する役割を「ディレクション」と呼称し、共同制作者の位置を取る。前述した中堅広告代理店と同じ位置なのだがEGG BOOKSの経験ではプロの漫画家・イラストレーターが大きな違い。ではこの違いで双方からどのように信頼を得ながら漫画を制作していくのだろうか?

①作家視点での契約・ヒアリング

プロの制作ならでは 5つのお得ポイント!!

お得 1 あなたの思いをエンターテインメントに格を上げる!

お得 2 “読みやすさ・おもしろさ”を一流漫画レベルで実現!

お得 3 隅々まで気の利いた完成度!

お得 4 “漫画”、しかも“プロ”!
途中で読むのを辞める人が少ない!

お得 5 日本のプロは世界トップレベル!
アイディア次第で使用用途は無限!



④具体的修正案
漫画家に修正依頼を行う際はEGG BOOKSが修正案(モデル、たき台)を描き漫画家との認識のずれが生じる事のない様に具体的に提示。注文者の意を反映させれる。作品をブラッシュアップさせると同時に、作家の負担も軽減し納期短縮にも繋げる事が可能。

以上の事からEGG BOOKSの自身にクリエイターとしての役割が備わっている事により、注文者の思いを叶え、漫画家の真の力を引き出す環境を構築できる事がお分かり頂けただろう。EGG BOOKSの登場は注文漫画業界の悪循環を正し社会変革を行う事なのだ。よりレベルの高い漫画を望むのであれば検討の価値あり。注文漫画のレベルアップが情報発信の次世代へのステップアップに繋がる事を確信できた。

希朢があれば提携会社のリサーチ情報等から、市況やマーケットなど現状のトレンドに沿った制作内容の提案が可能。本気を出してもらえる環境を構築する。

②作家としての提案 ブランチュアップ

注文漫画・注文イラストという性質上、や癖を隠す傾向がある。「置き」にいくとレンジが違う。万が一、作家本来の実力が発揮されておらず「置き」と判断した際には漫画家・イラストレーター視点から指摘を行い作家本来の構成力や画力を發揮できる様、環境を整える。

③漫画家の作品完成度を

ご注文詳細表
作家に伝えるため
既存の漫画やアニメ
の画像等も記載します

② クリエーターの選定

ヒアリングした内容を元に企画書を作成。漫画の概要、ページ数、納期、データゲット層、イメージ、テーマ、作画の雰囲気などを具体的に記載。田中BOSSが作風に合ったクリエーターをピックアップし企画書を提示。受注可能な3名程度のクリエーターを依頼者にご提案。クリエーターを選定して頂きます。

企画書を元にラフを作成します。ラフとは制作物の絵柄や世界観を確認する作業です。クリエーターが中心となり創造していきます。EGG BOOKSとクリエーター間でイメージの枠組みが出来た段階で依頼者に確認を行って頂きます。「意見を伺った上でイメージを確定していきます。」この段階はクリエーターの自由な想像力の翼を折らず十分に力を發揮してもらう事に注力しつつも依頼者の要望を入れ込む、難しい段階です。EGG BOOKSは依頼者の要望をクリエーターに言葉のみで修正の指示、依頼を行う事はしません。我々の強みはEGG BOOKSがラフの修正案を作成出来る事になります。依頼者の要望を盛り込んだ具体的なイメージをクリエーターに伝える事が可能となります。



イラスト制作時 作画より頂いたラフ

EGG BOOKSの 作品制作ステップ

①ヒアリング

まずは依頼者が伝えたい思いや使用目的、イメージなどのヒアリングを行います。漫画・イラストのテーマを依頼者と一緒に協力して具体化し、漫画家やイラストレーターがストーリー、キャラクター、設定、作画の雰囲気など想像しやすい様具体的な情報をお聞きします。制作は田中BOOKSとクリエーターの二者が中心に行う為、どこまでの脚色が可能か?という事は慎重にお答えください。



④ ネームの作成(漫画制作時)



ラフを元にネームを作成します。ネームとは漫画のストーリー・セリフ、コマ割りなどを決定していく作業です。BEG BOOKSとクリエーター間で何度もやり取りを行いつつ具体化したネームを依頼者に提示します。依頼者から修正や変更の指示を頂いた場合、内容によっては「読み手の目線を意識してください」と助言を行わせます。依頼者にも作家としての意識を持った段階は依頼者にとって重要な事になります。「自分の想像通りの作品が完成するのか」不安を感じる事もあるかと思いますが、あくまで「読み手がエンターテイメント性を感じる」作品を作っているという事を強く意識して下さい。この段階でもクリエーターの参考となる様、具体的な修正案をBEG BOOKSが制作します。漫画家に過度な負担が掛からない様配慮し、制作時間を短縮。制作期間内で注文者、漫画家、BEG BOOKS、3者合同の傑作を創造します。



⑤ 作画から完成



完成したネームを元にクリエーターに制作を行って頂きます。下書きのチェックは依頼者とBEG BOOKSで行います。修正や手直しが極力発生しない様、下書きの段階が最終という意識で作業を行います。

なぜそんなに困らせる事になるかというと漫画の文体は話しき葉の文体とは異なるからです。対面の会話では、相手の服装や雰囲気、場所など多くの情報からイメージを得る事ができますが、絵だけではそのヒントが限られます。漫画では、読者の心に主人公像を形成し、必要な部分のみを効率的にページに描いて伝えなければいけません。漫画は「小学生にも理解できるよう」に描くと言われるほどです。その心に主人公像を形成し、必要な部分のイラストは視聴者が既に知っている情報からイメージを喚起し、その世界に没頭させることができます。

先入観を捨て、視聴者がどのように作品を見ているかを想像することが、より良い作品を生み出す鍵となります。

「プロ」の作家とは なにが「プロ」なのか？

漫画やイラストの「プロ」たちは「視聴者に伝わる作品を作る」プロフェッショナルです。単に「注文者の思い通りの作品を仕上げる」わけではありません。もちろん、お客様の話を丁寧に聞いて制作するのですが、伺った内容をそのまま描くわけではありません。この点をどうしても理解できずに困惑されるお客様が多く、それは出来の良い作品ほどお客様の落胆を大きくさせてしまうほどです。



自叙伝漫画

あなたの「思い」をエンターテイメントとして
大切な相手に楽しんでもらえるものに!!

自叙伝漫画サンプル

薬術士

自叙伝
構成の
漫画

自叙伝漫画は「漫画パート」+「文章パート」

- ・込めた思いの解説
- ・会社創業の思い



- ・込めた
・思想を
・描く



自叙伝漫画は漫画パートとその後の文章パートから成り立っています。漫画を読み、文章パートを読むことで一層伝えたい事がわかりやすく感じていただける構成となっています。

自叙伝、会社紹介や社史、商品開発秘話など多くの思いを抱えた物語を読みやすいストーリー漫画として描くのがEGG BOOKSの自叙伝漫画です。「自叙伝漫画」としていますが、内容は「漫画+文章」の2部構成の商品です。

サンプルとしてEGG BOOKS
代表取締役 黒田の自叙伝
漫画を用意しました。この
漫画には黒田は登場しませ
ん。世間外観もファンタジーで
およそ想定される自叙伝漫
画ではないと思います。
しかし文章パートと合わせ
分かつて頂けると思います。
伝えにくい情報をエンターテイ
メントの力で手に取り
やすい物に変えました。

自叙伝漫画サンプル
弊社代表取締役 黒田高裕
使用目的
自叙伝



薬師堂

DRUG WARRIOR

やくしどう やくせう

黒田高松 EcoBook

じじよでん
自叙伝なのに黒田が出ない!?

思いをのせた冒険活劇

フィクションエンターテイメント

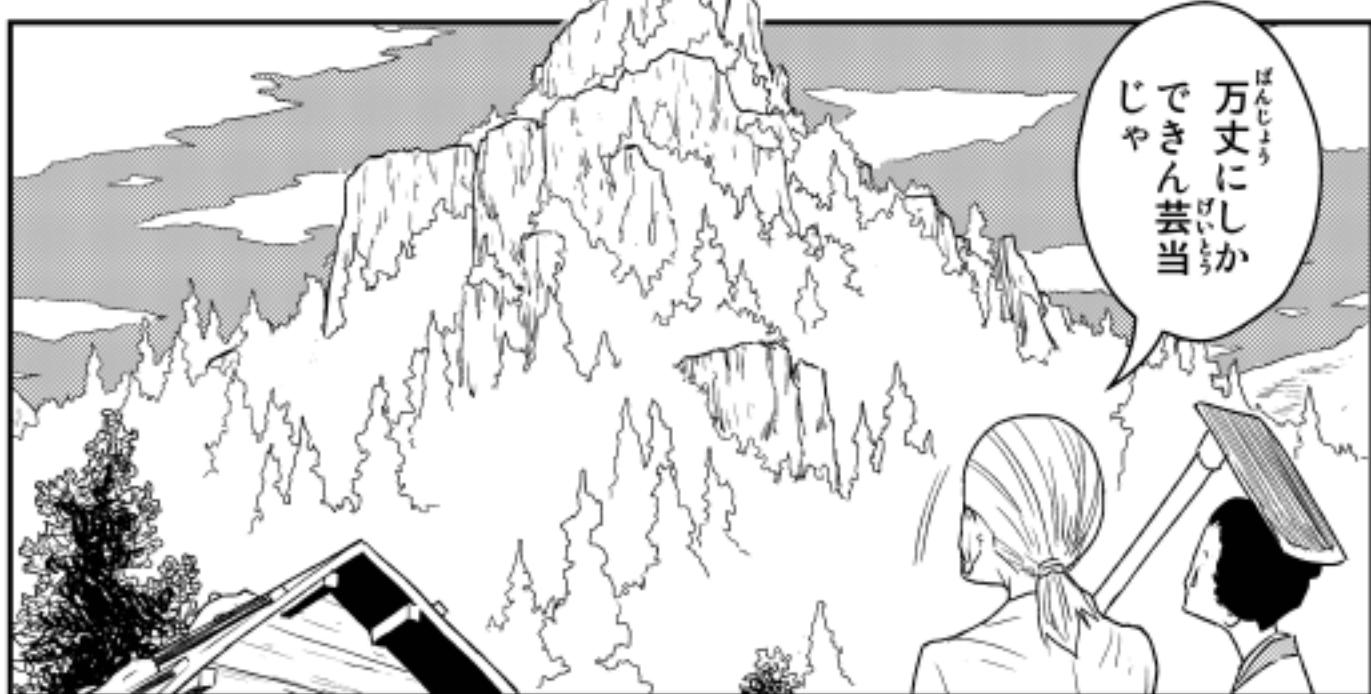


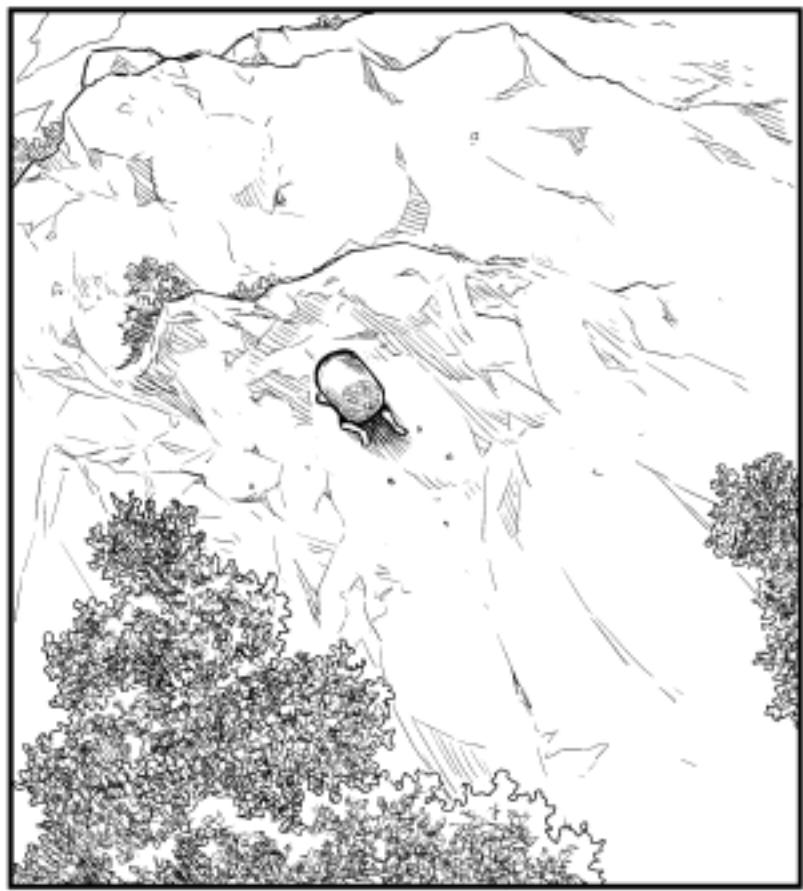
くろだかひろ自叙伝サンプル

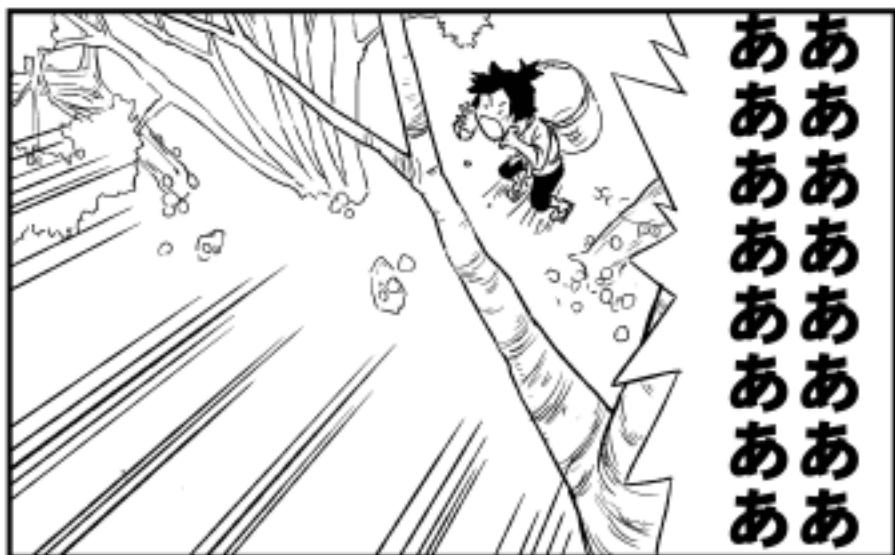
フィクションものです



★黒田の人生観を込めた冒険漫画が始まる!! 君に届くといいな!

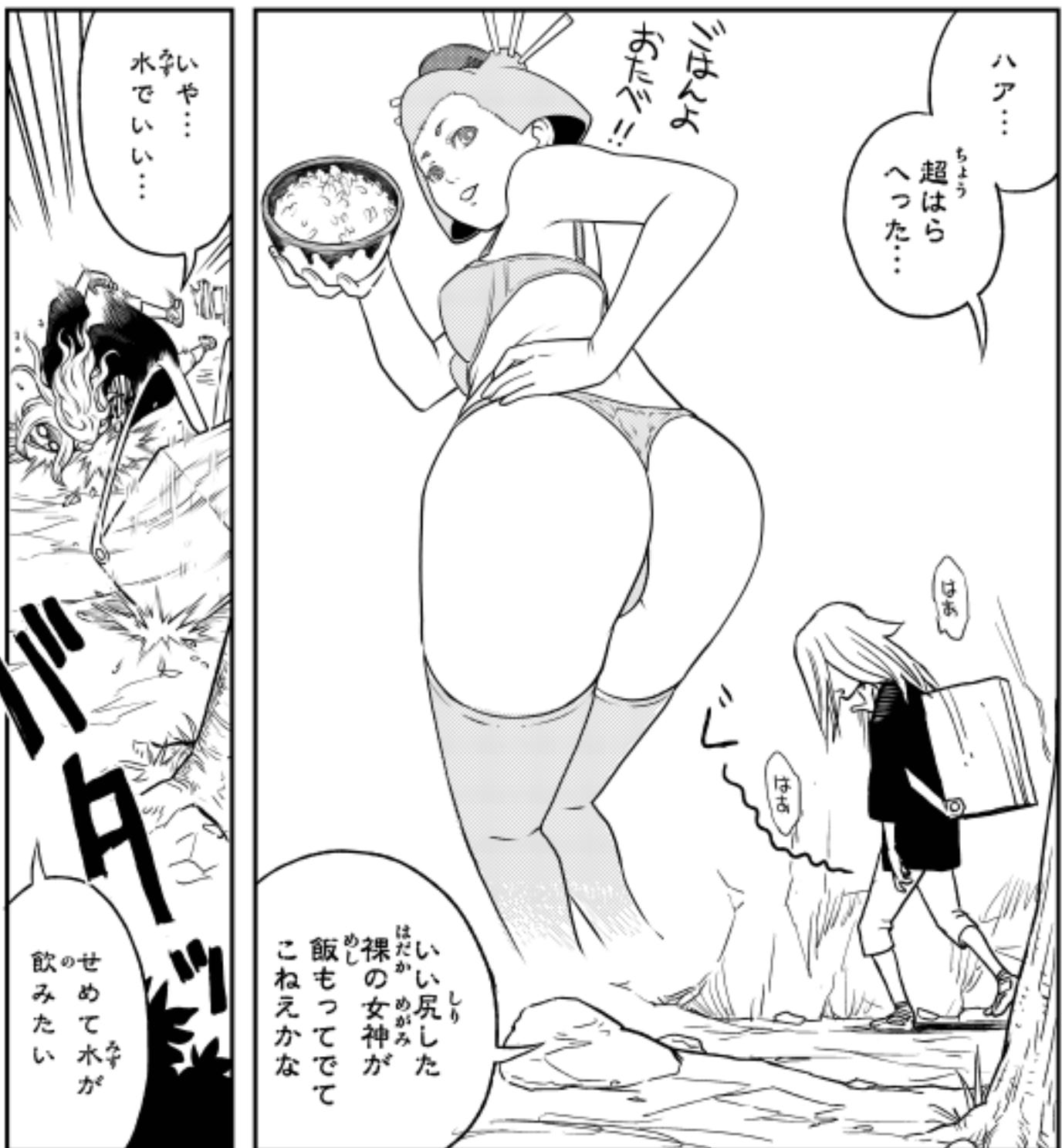
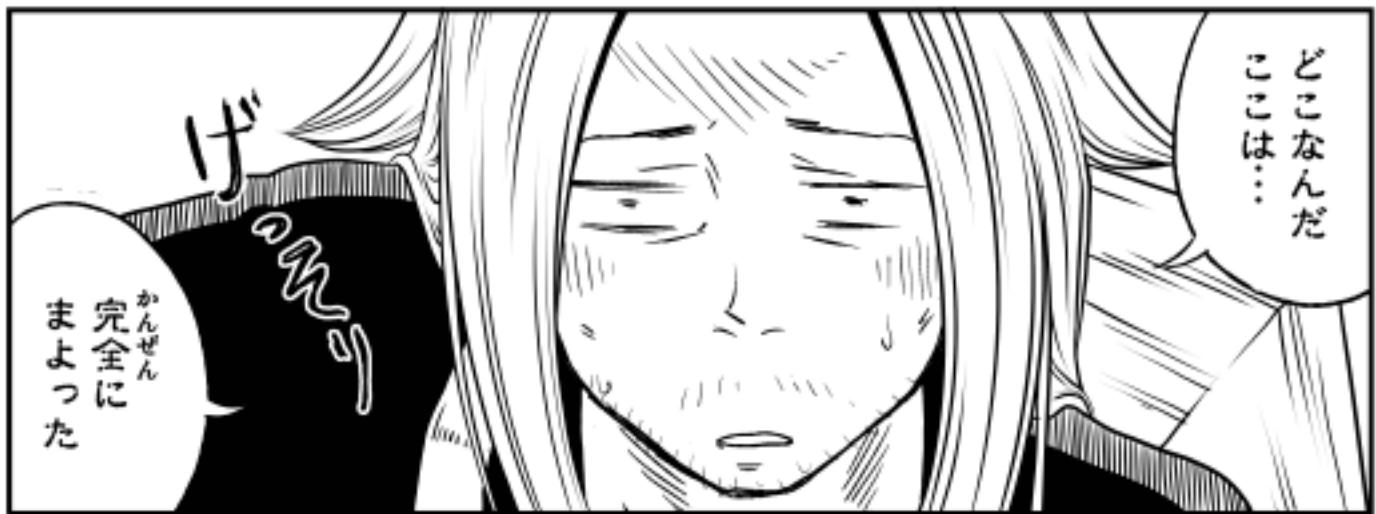


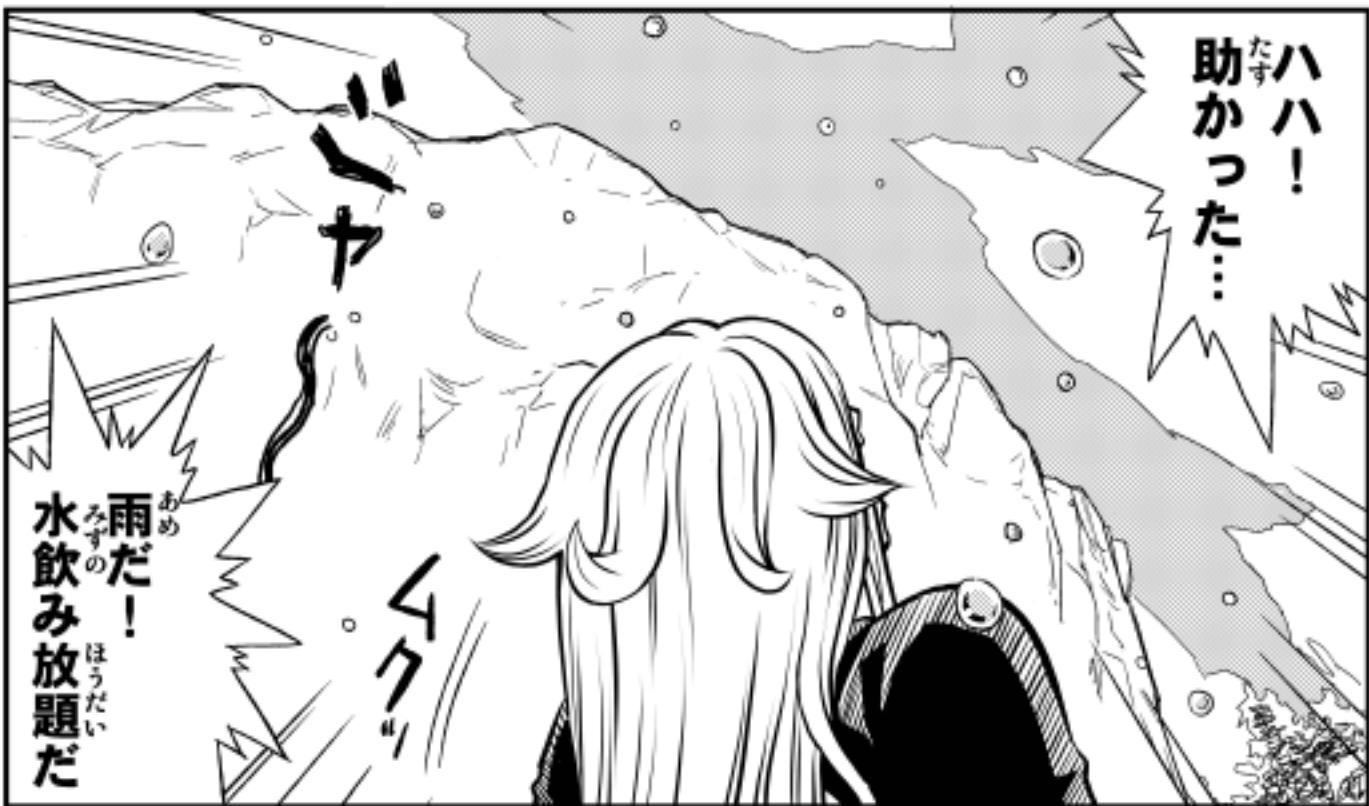






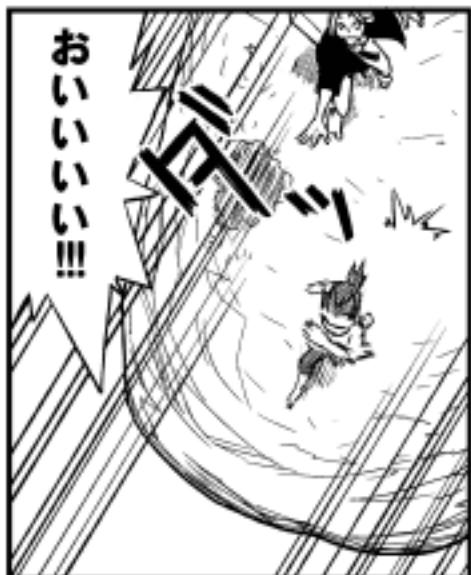










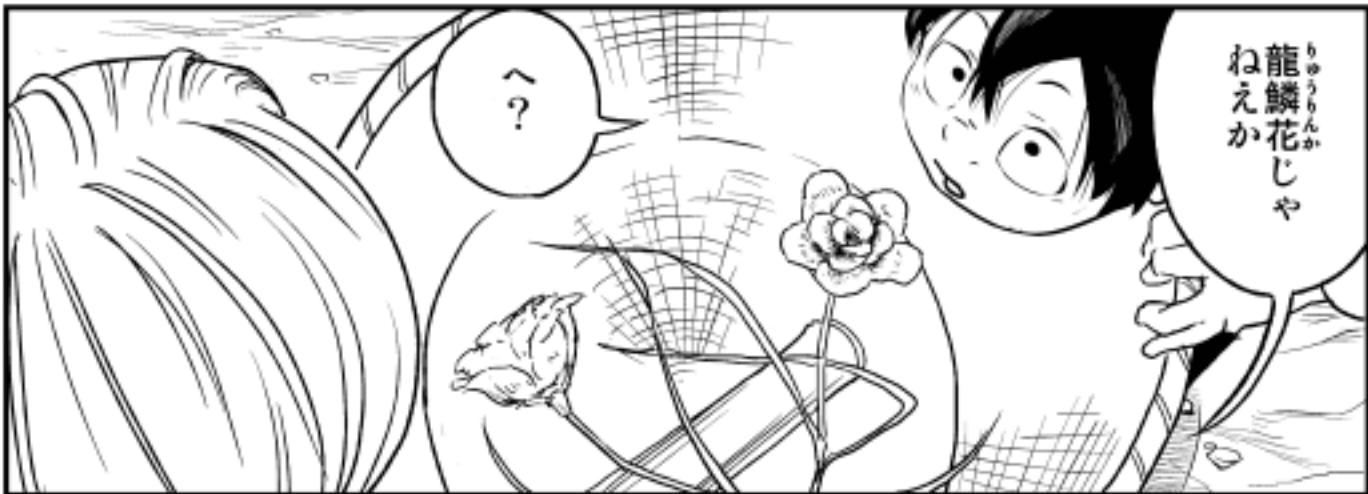
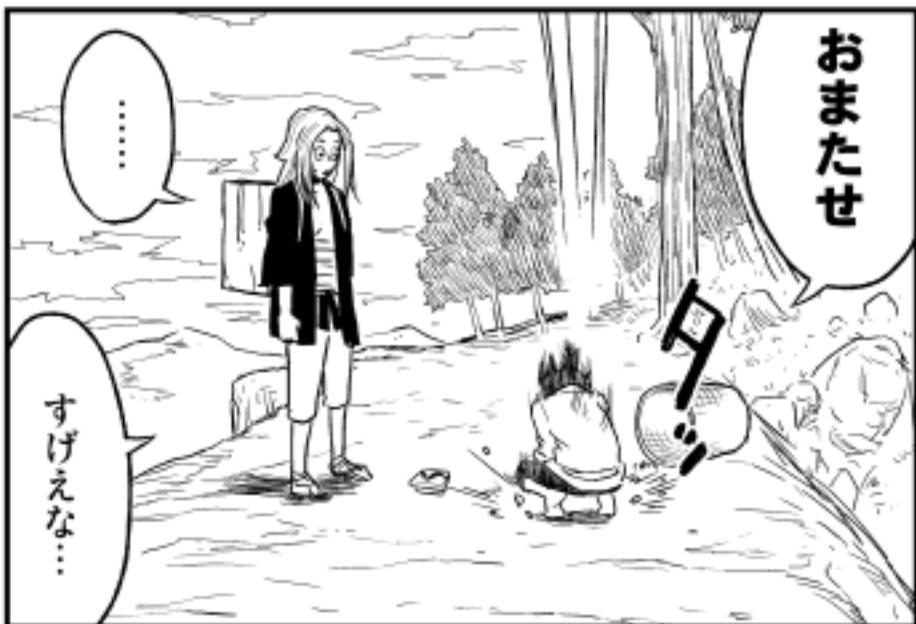


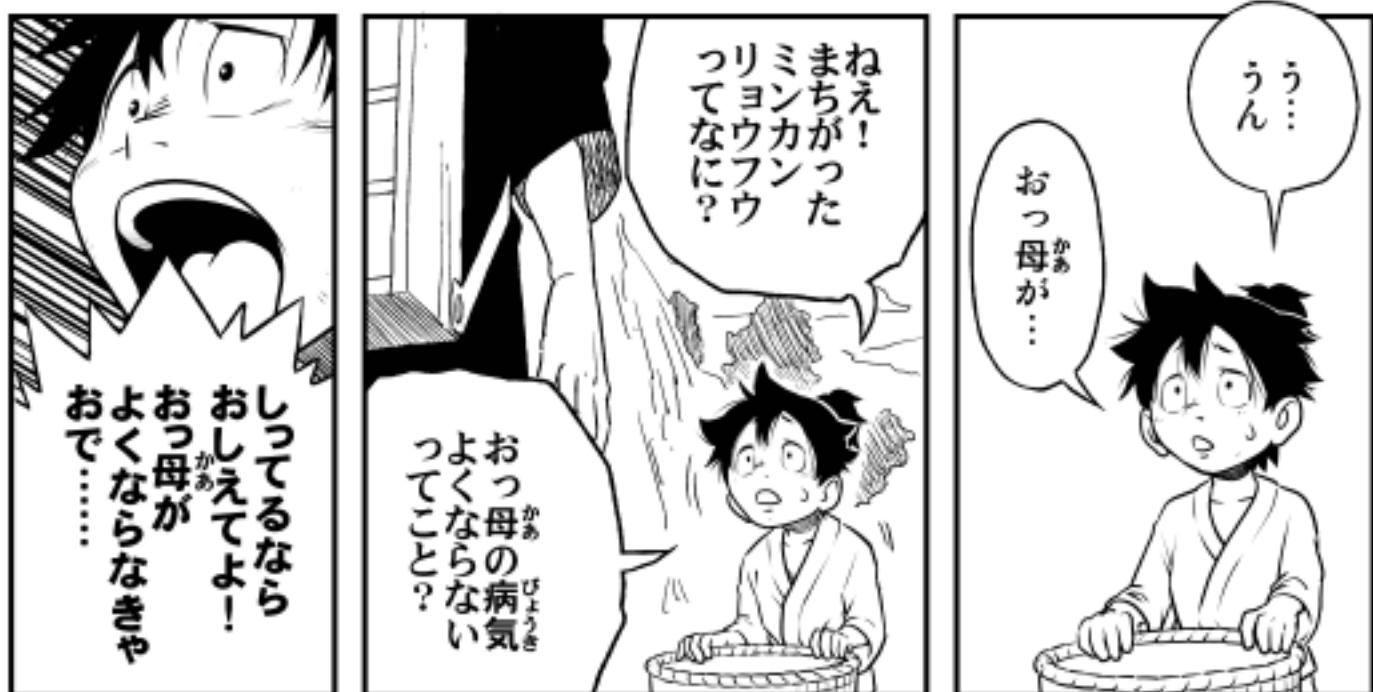
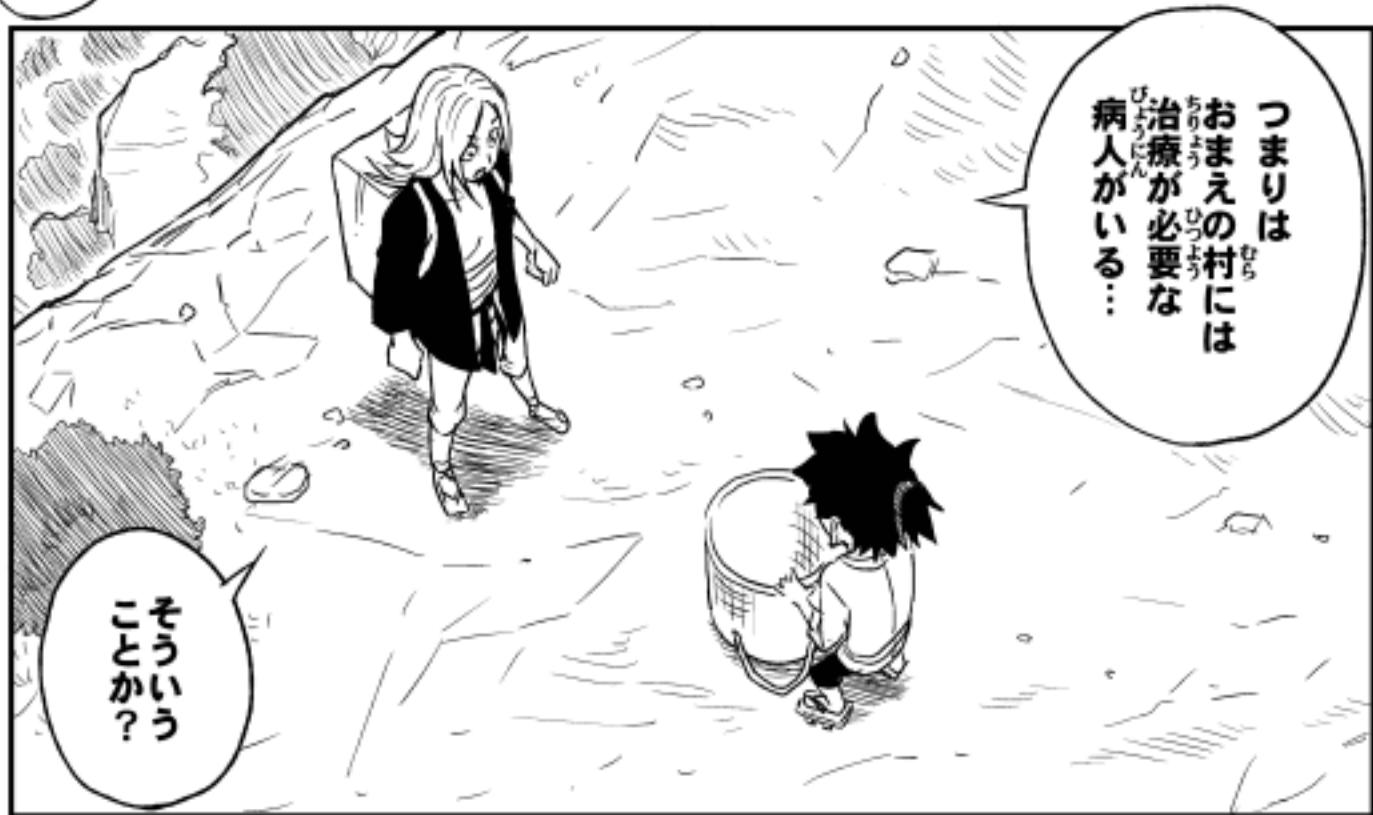


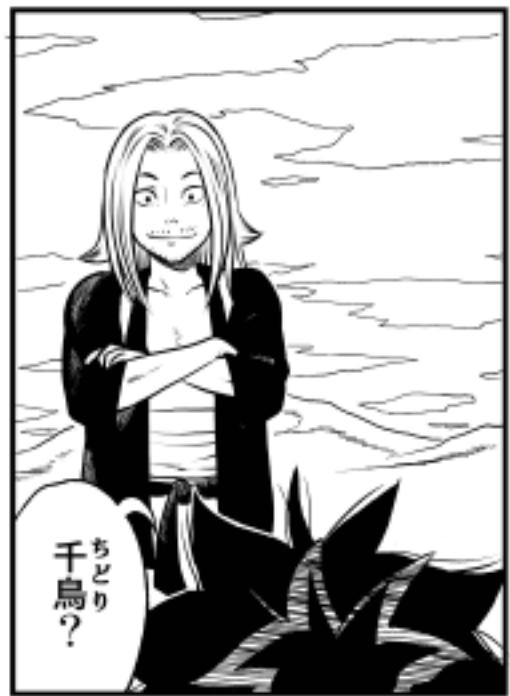
EggBooks

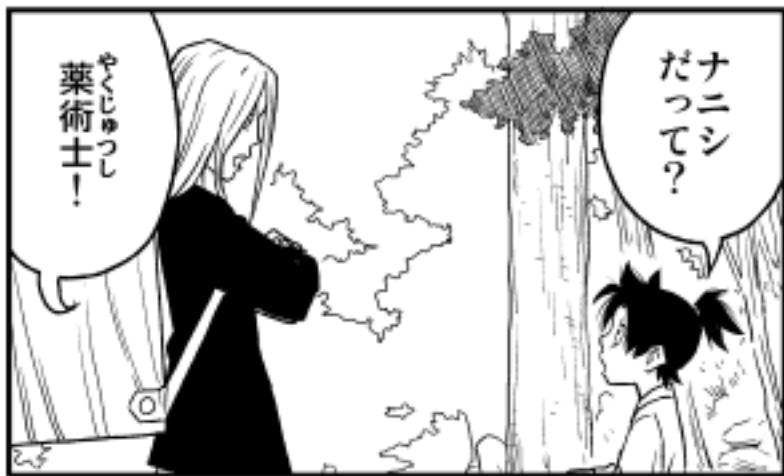
エッグブックス







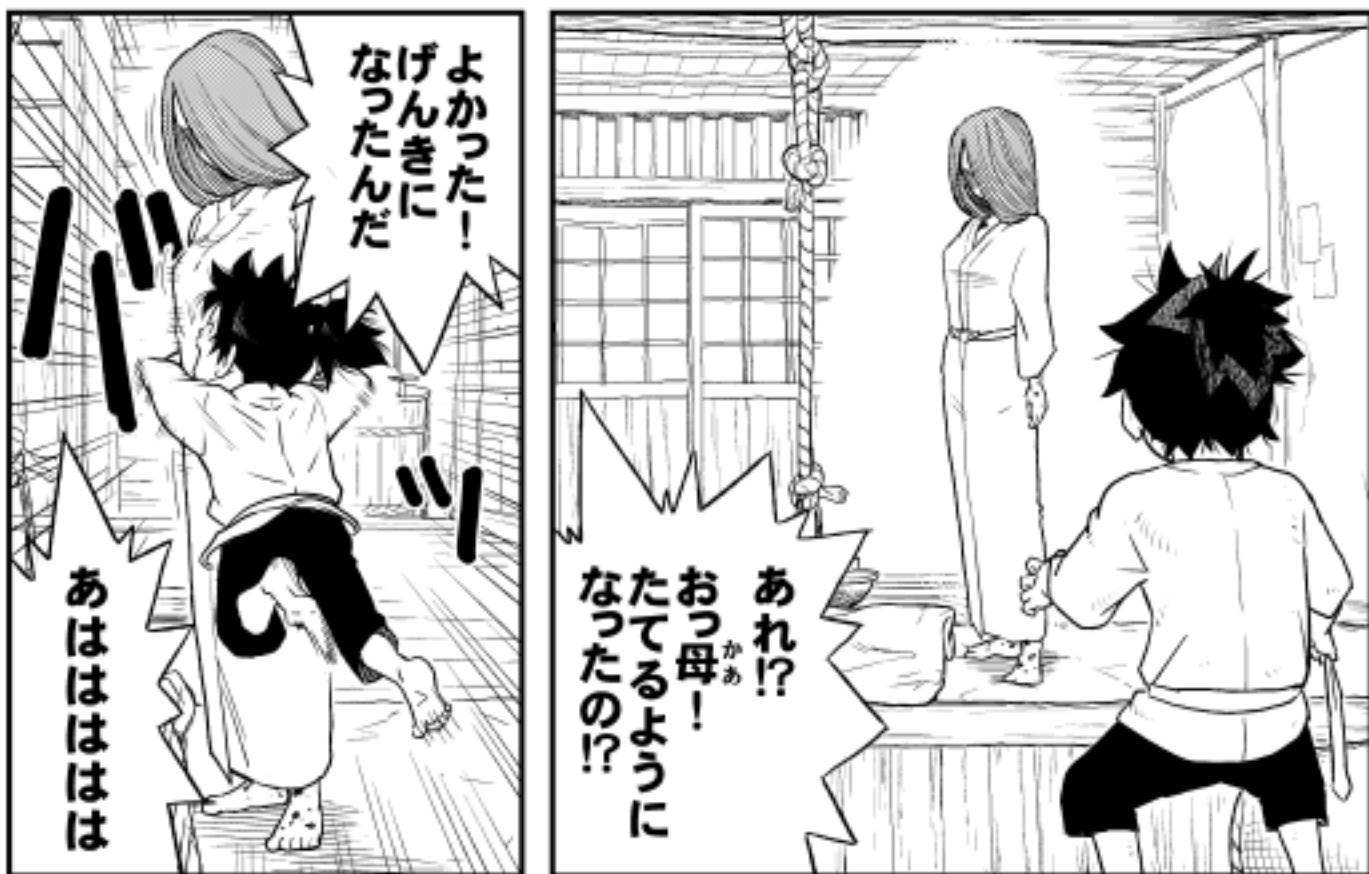


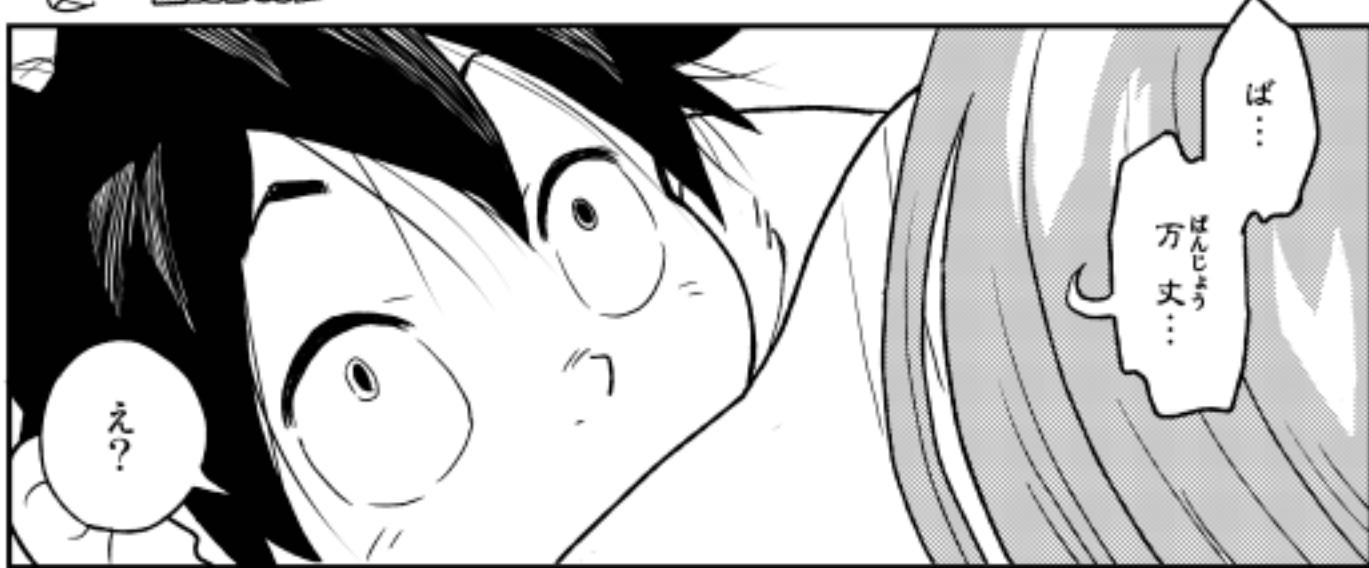


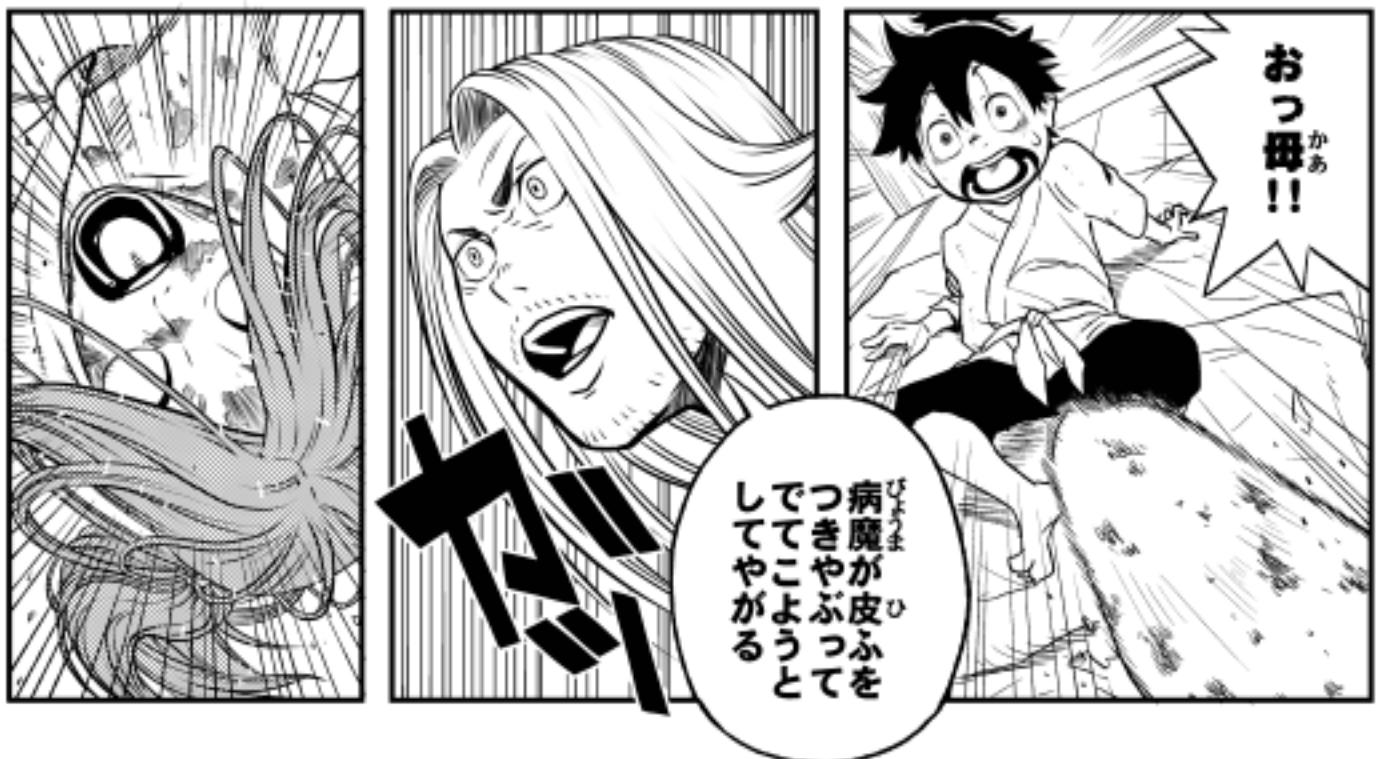
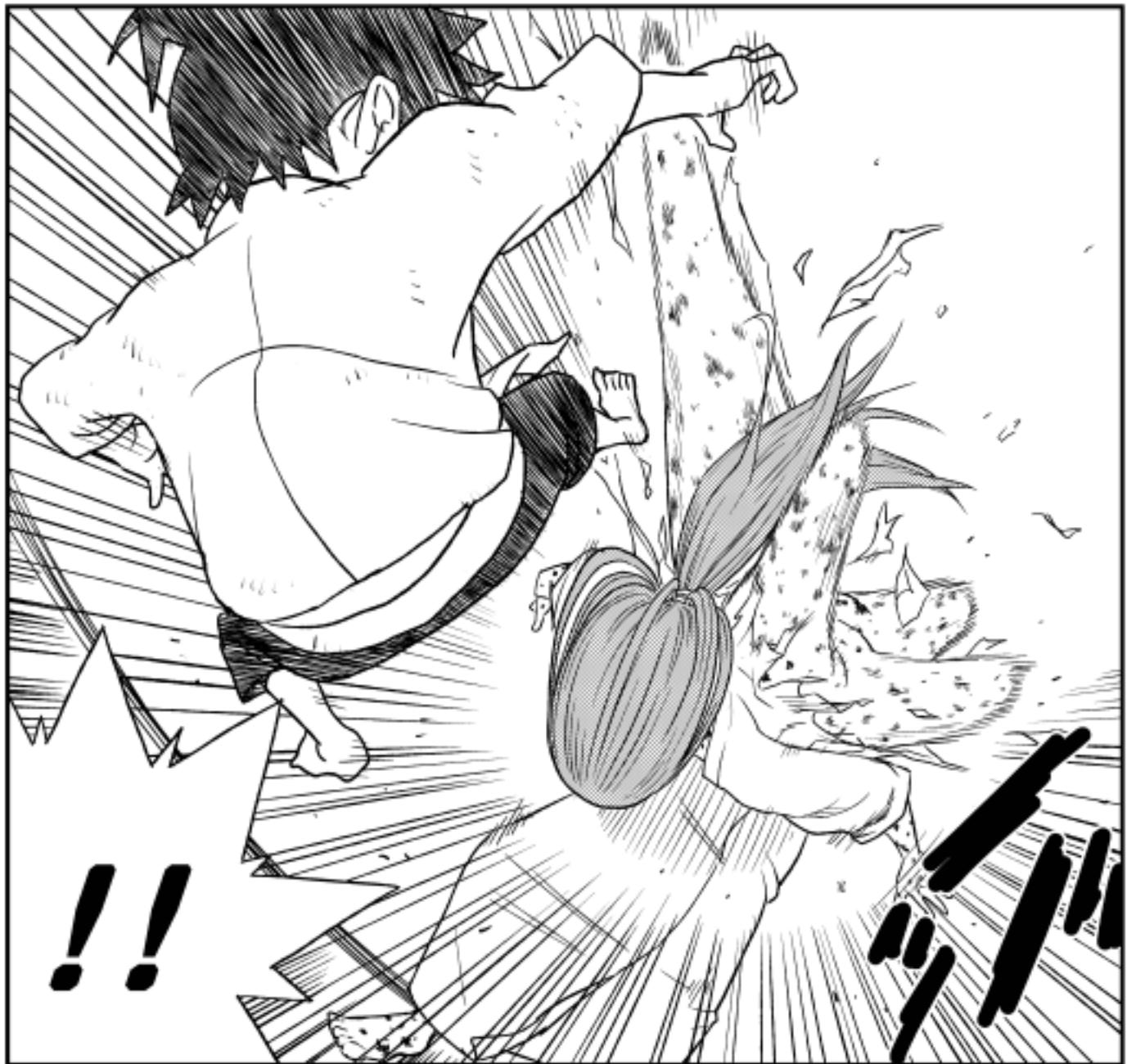
おおー！

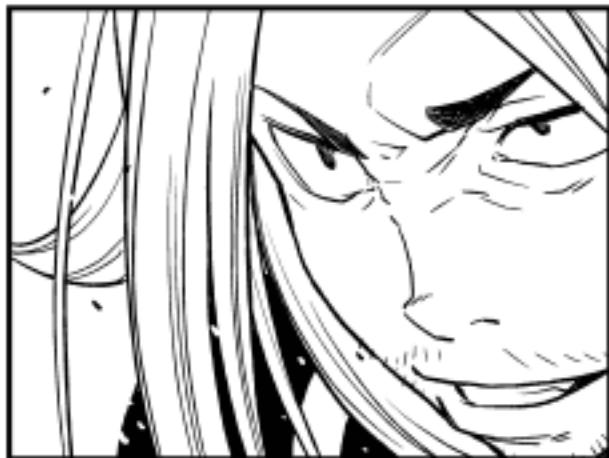


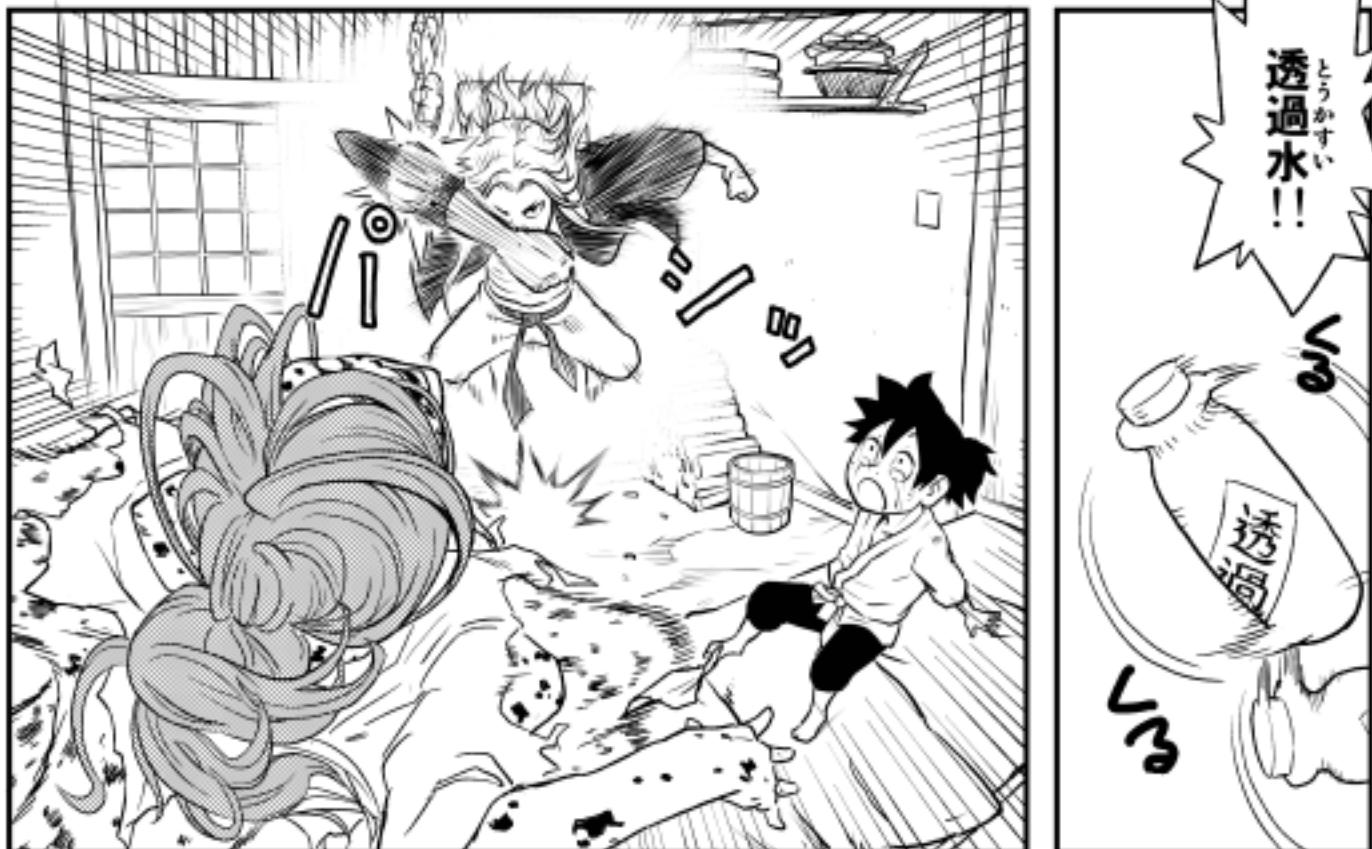
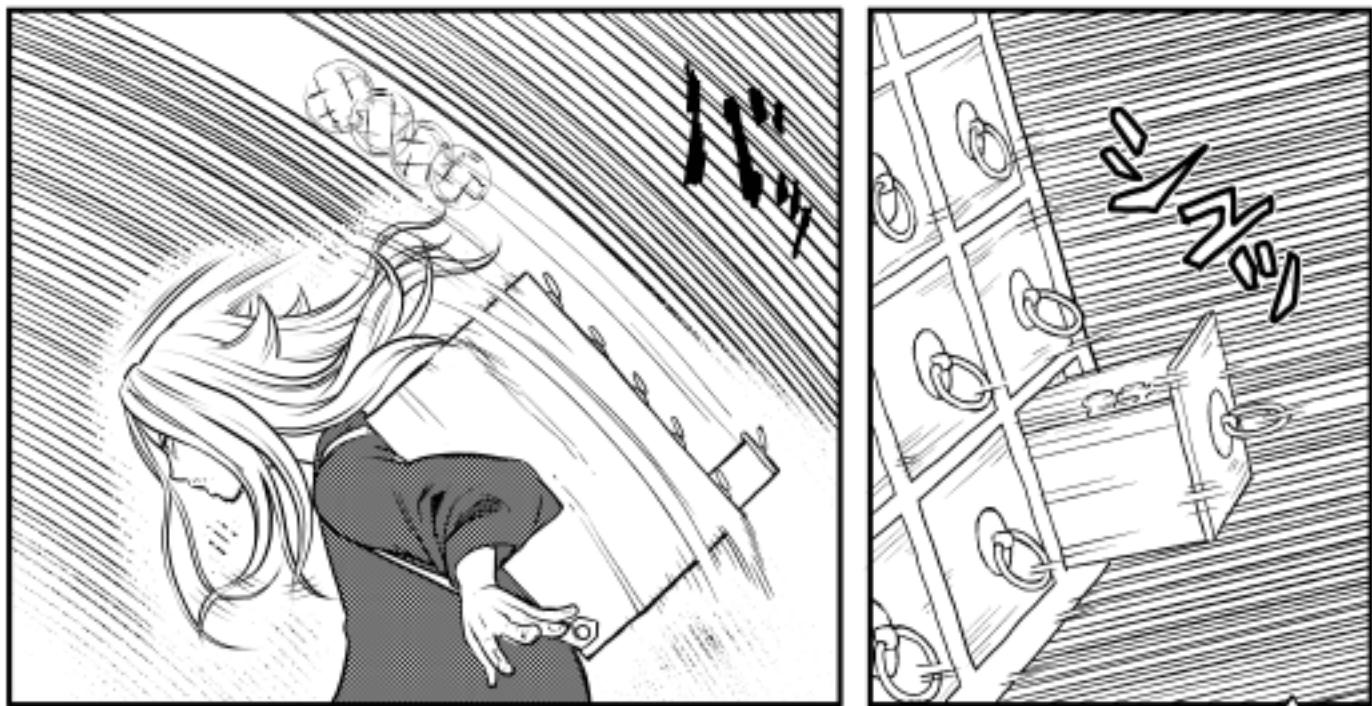










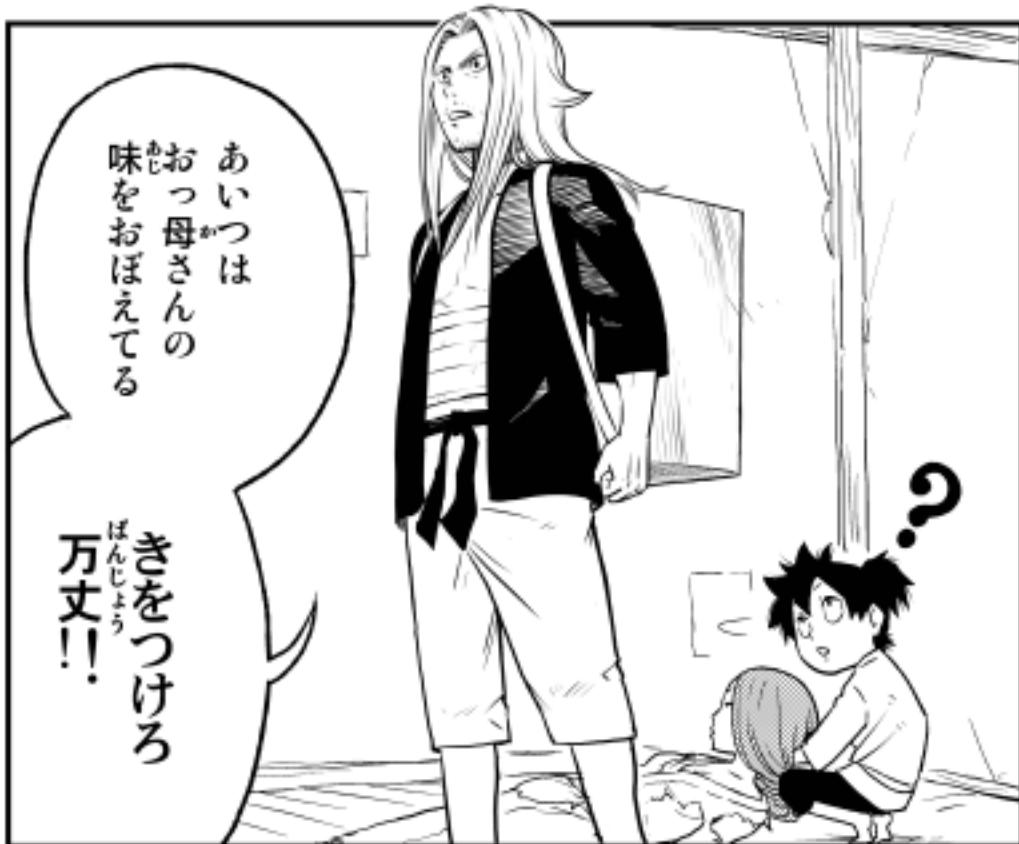
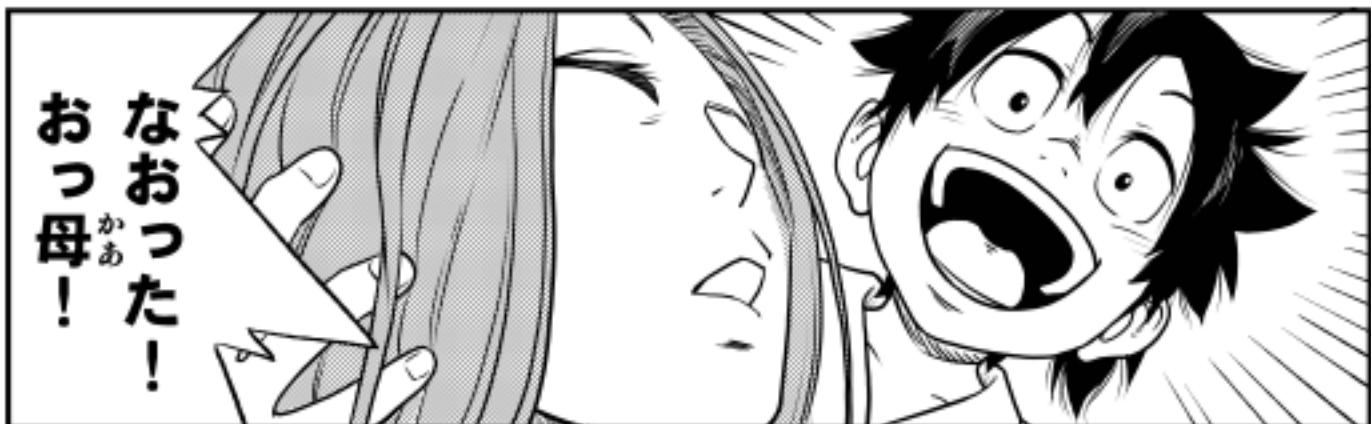
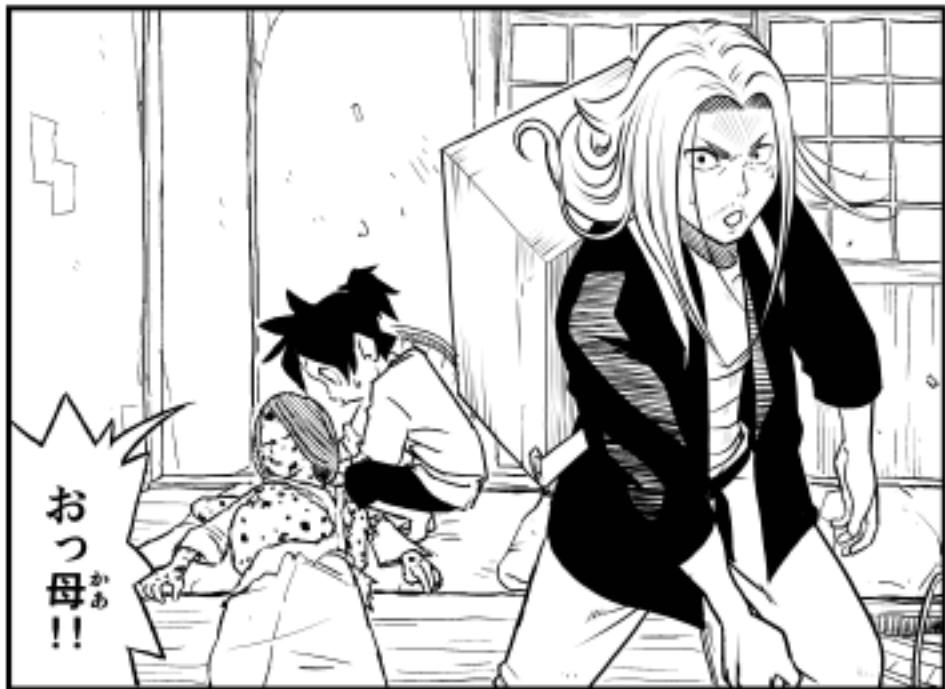


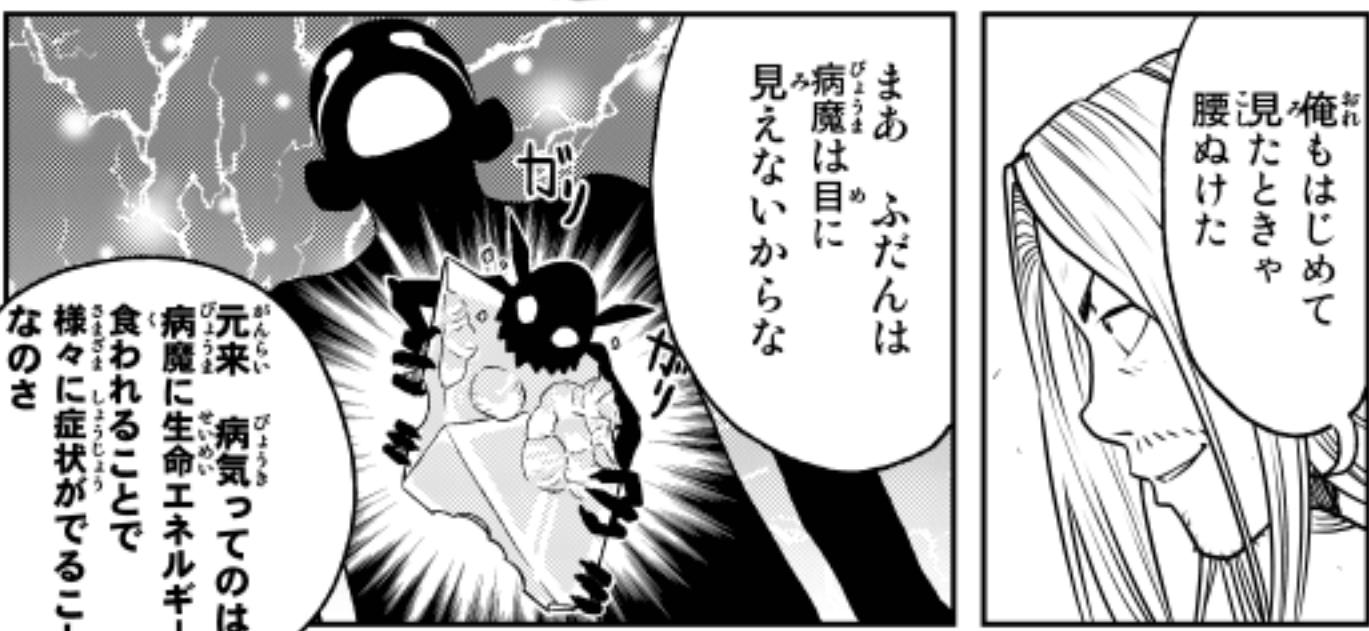












元来、病魔に生命エネルギーを食われることで
様々な症状がでることのさ



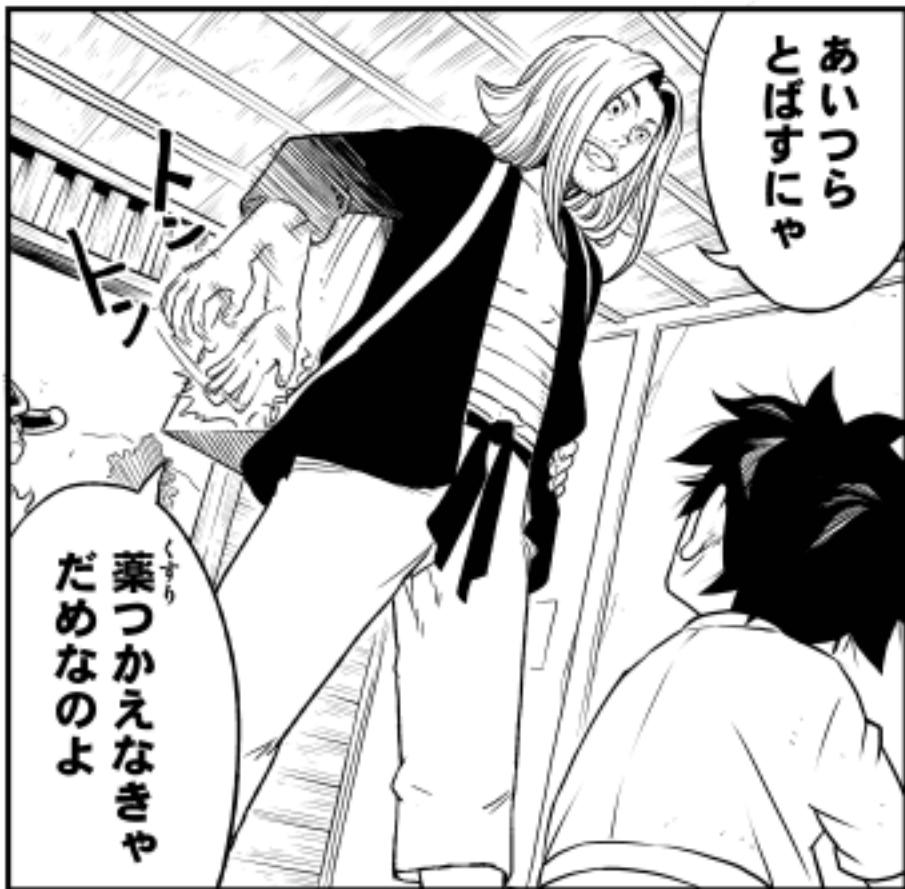
うわあああああ
!!!

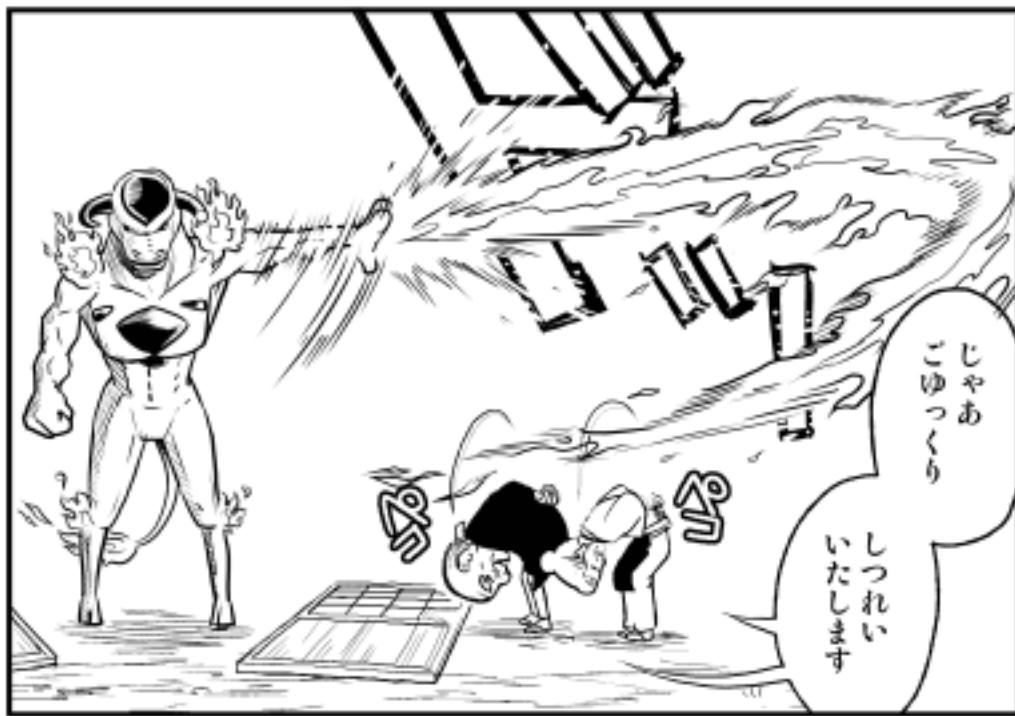


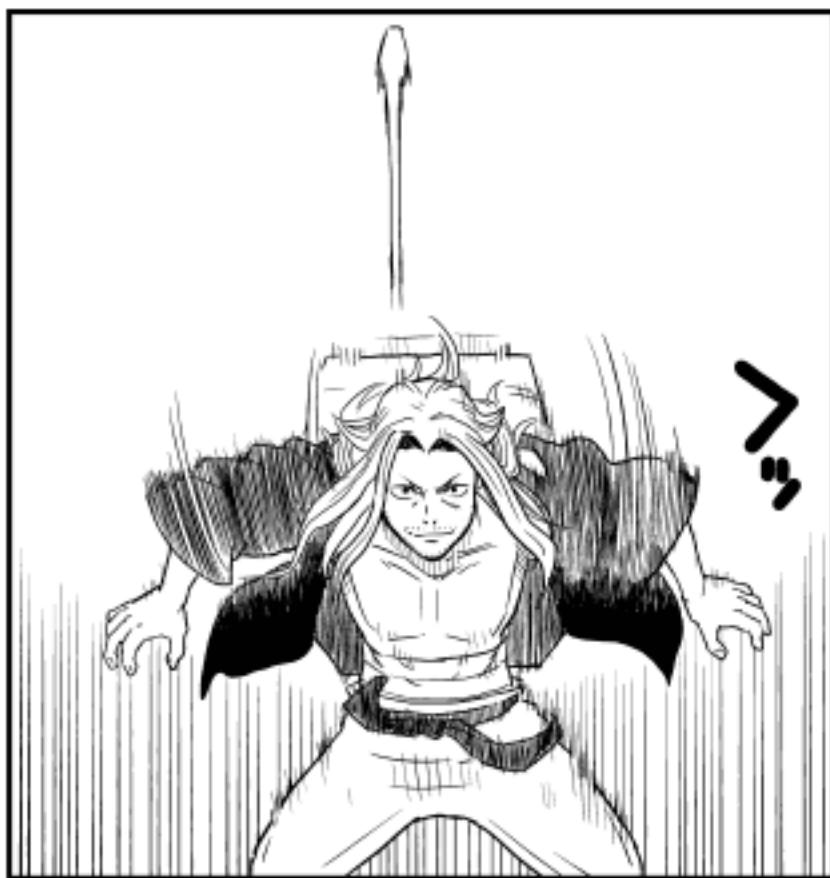


おまえの
気持ちは
よくわかる
しかしだ!

なんて
ジャンプだ
コイツ!



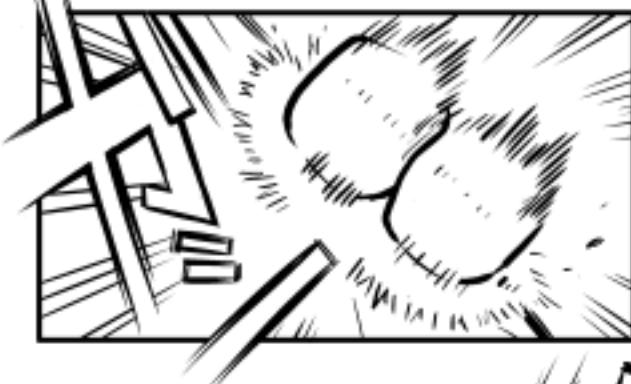


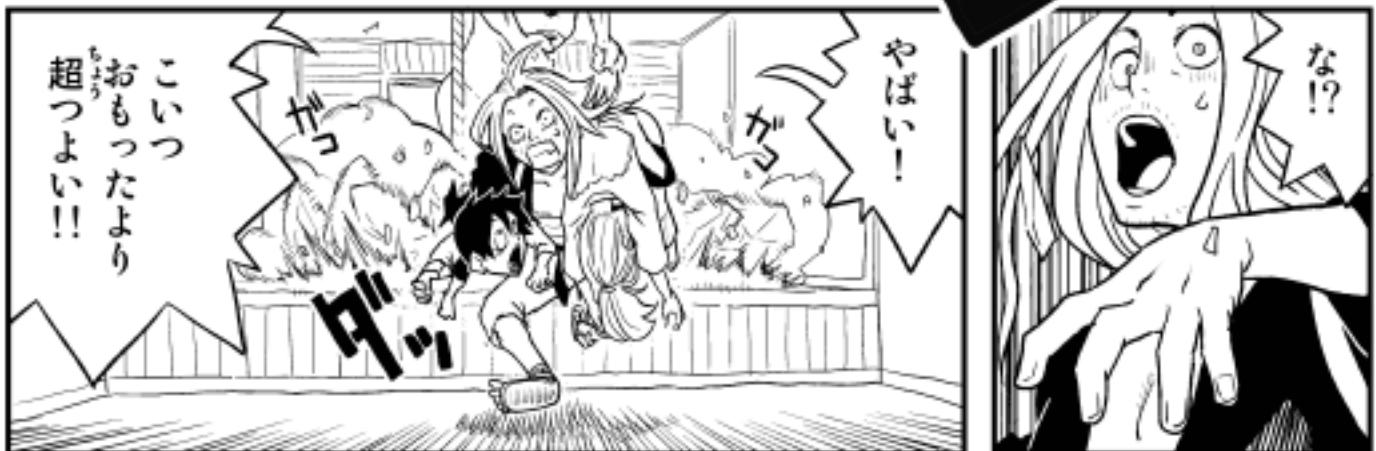














EggBooks

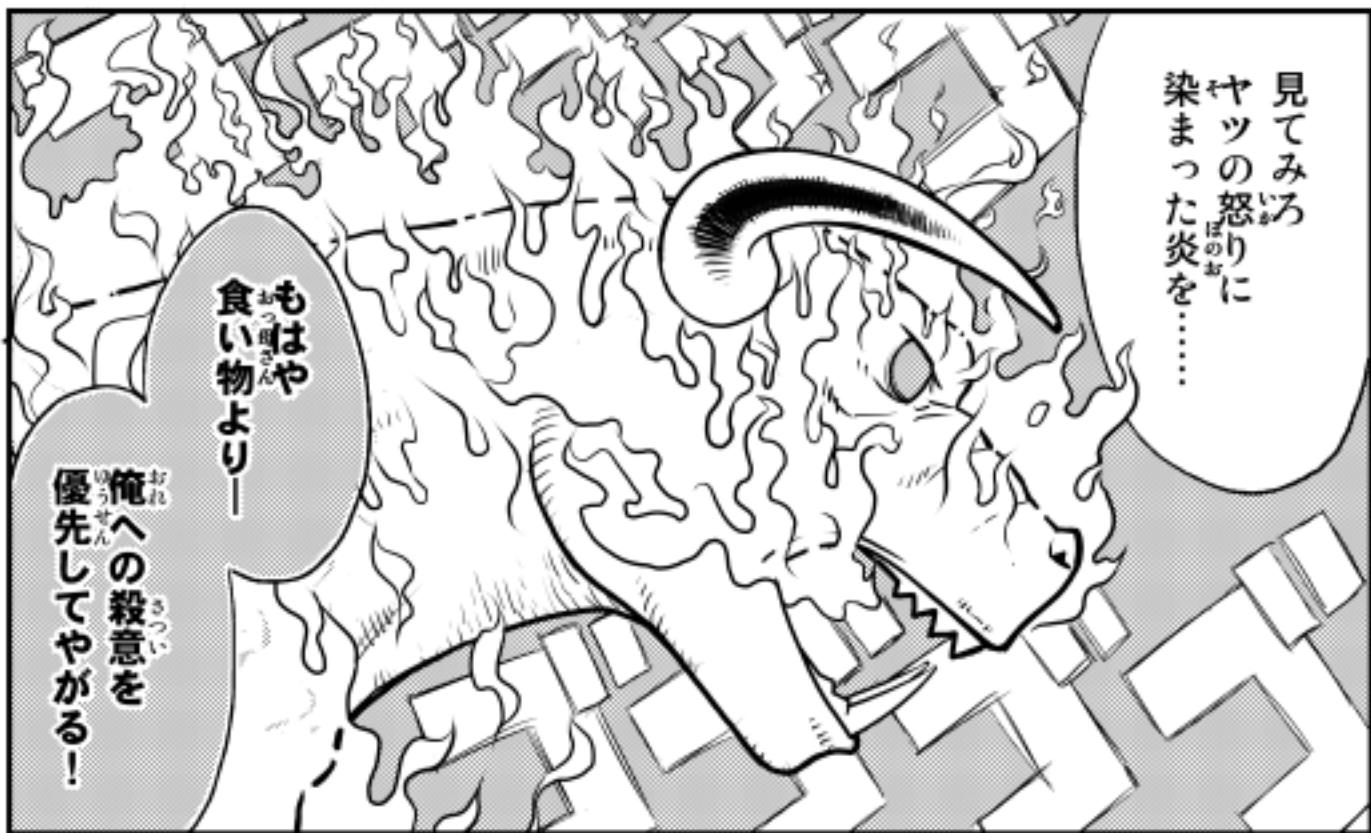
エッグブックス

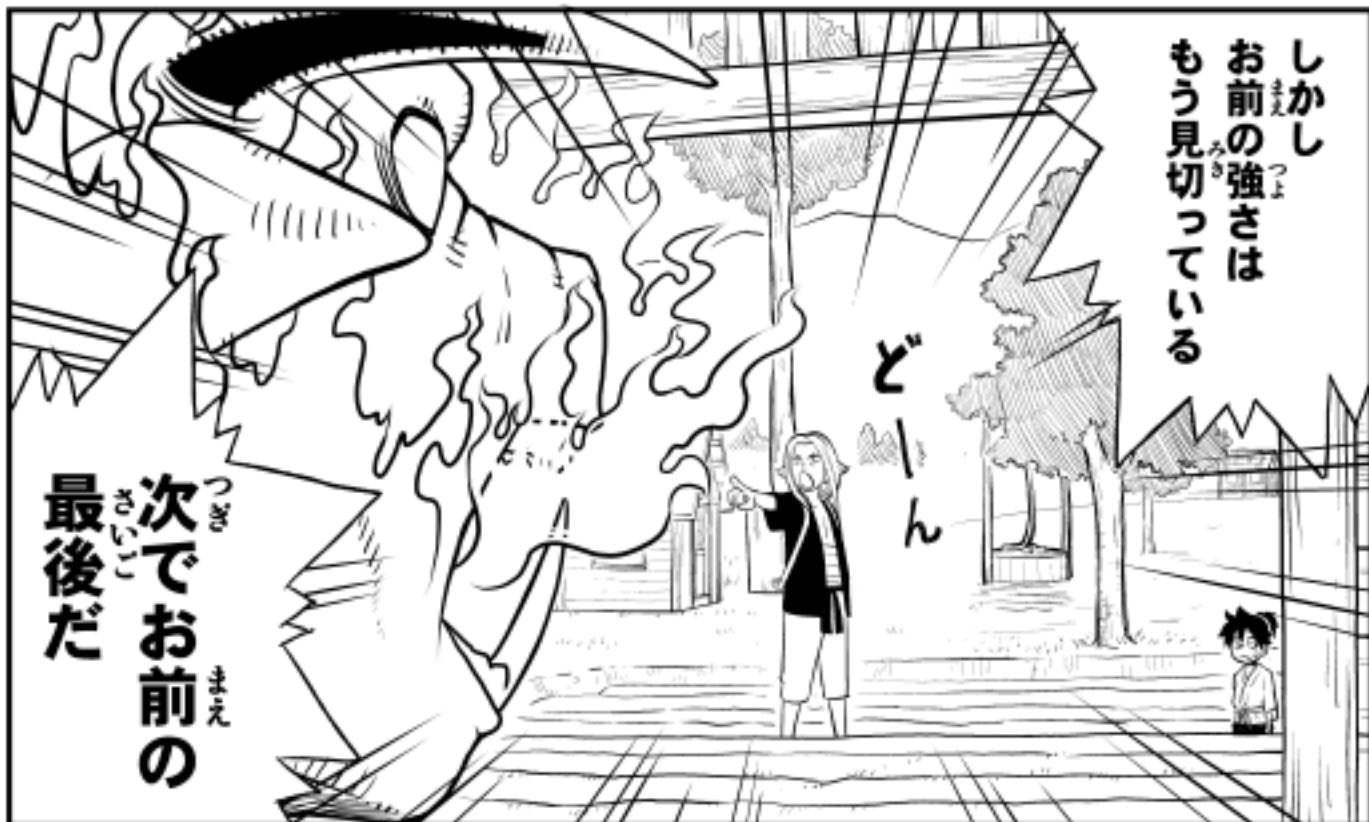


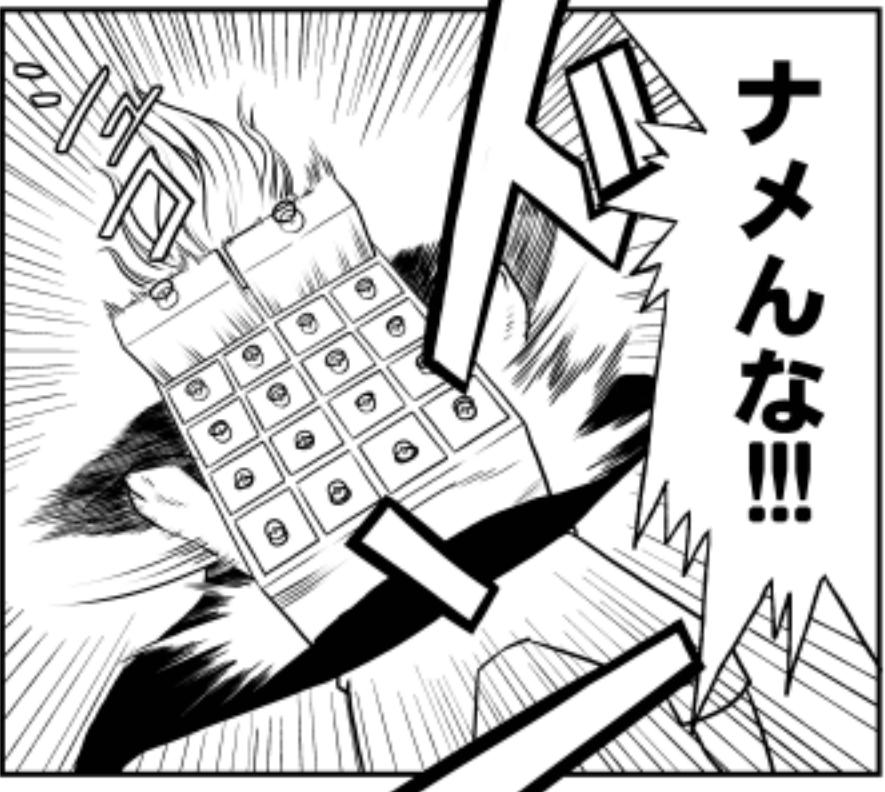
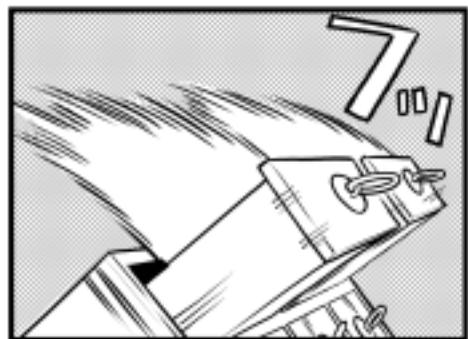
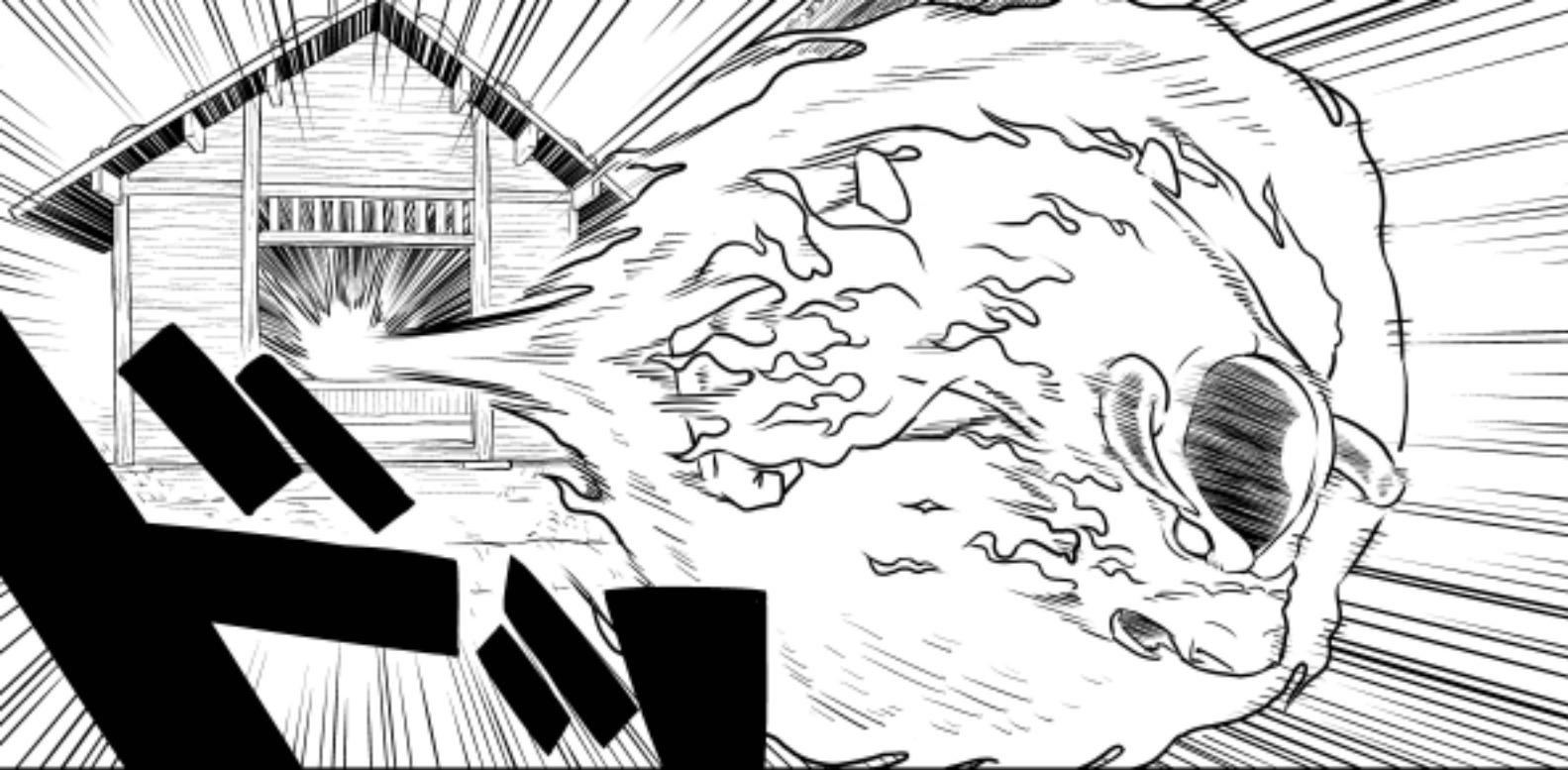
オオオオオオオ

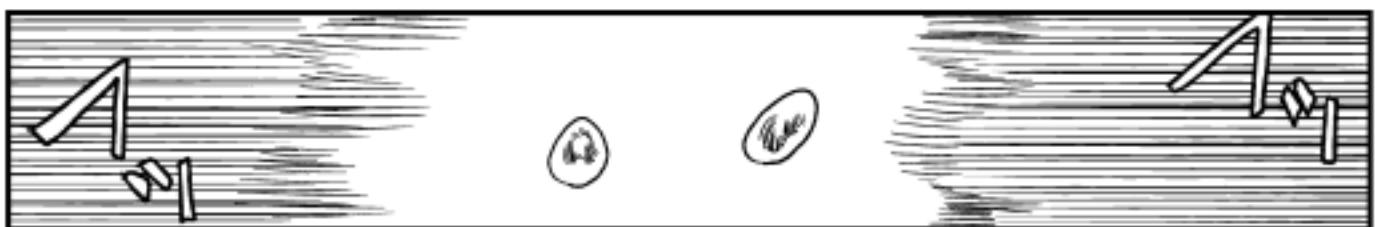
ヴ
オ
オ
オ
オ
オ
オ



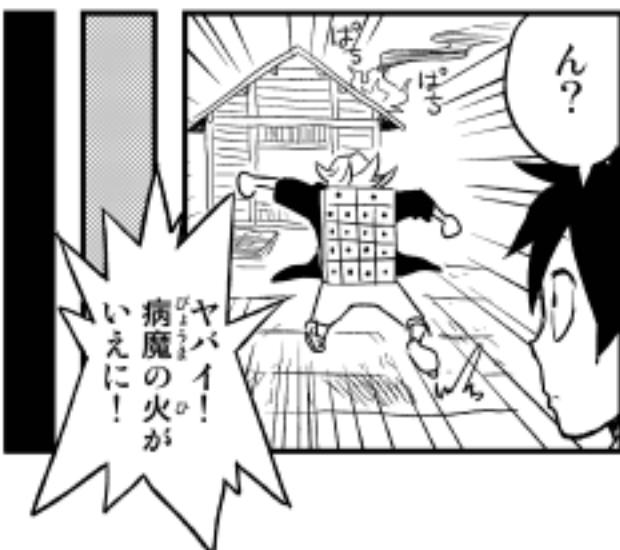
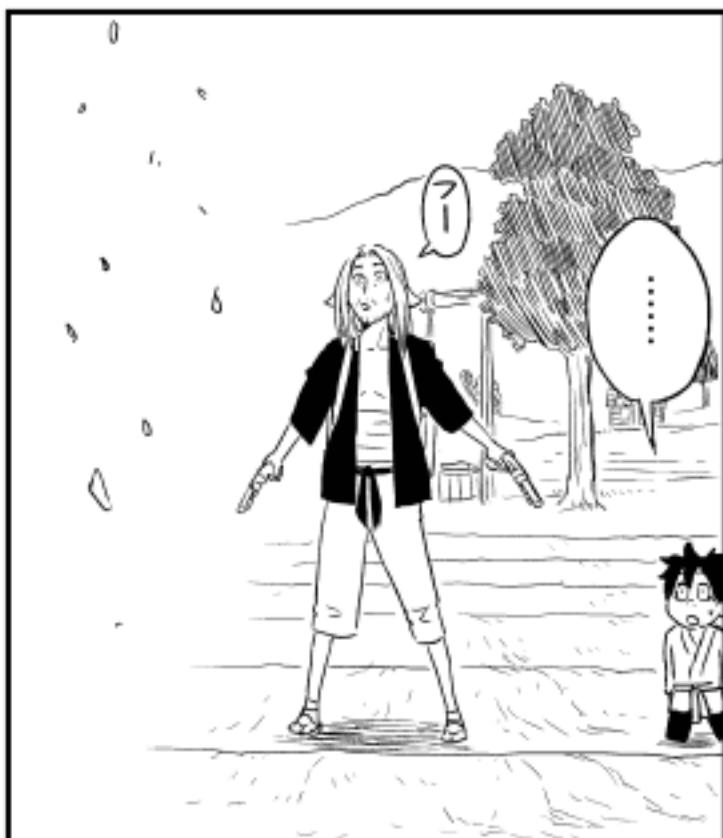
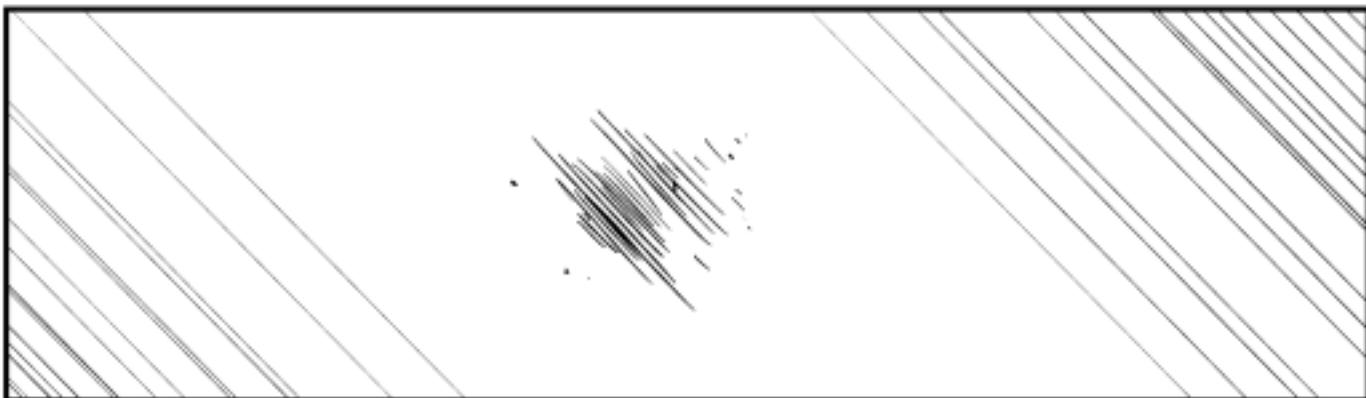






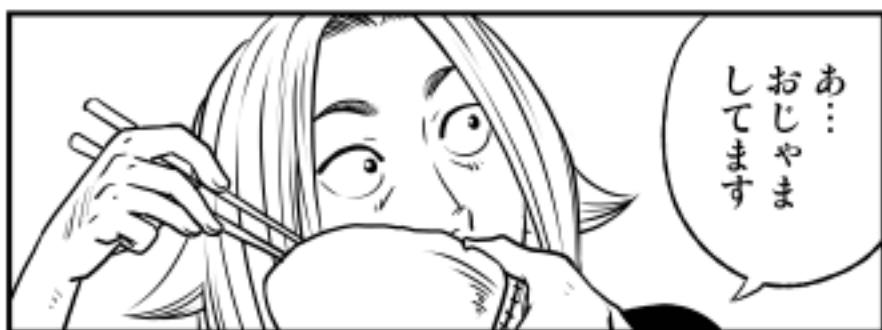
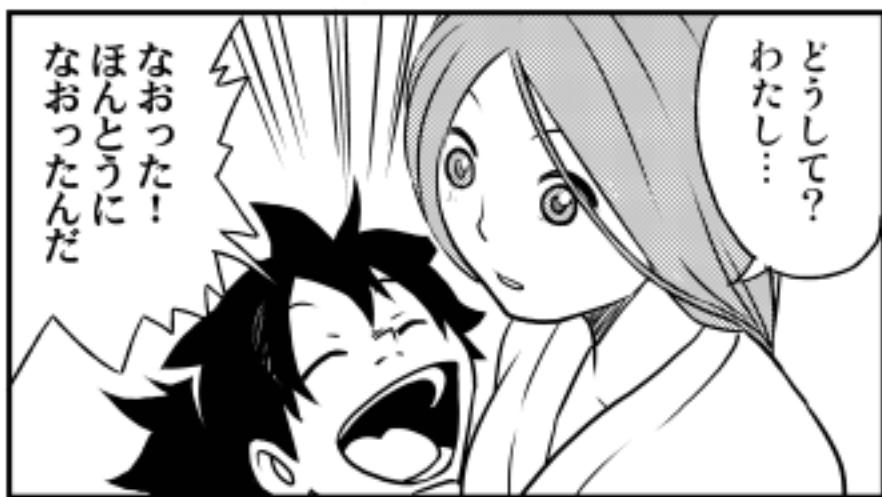
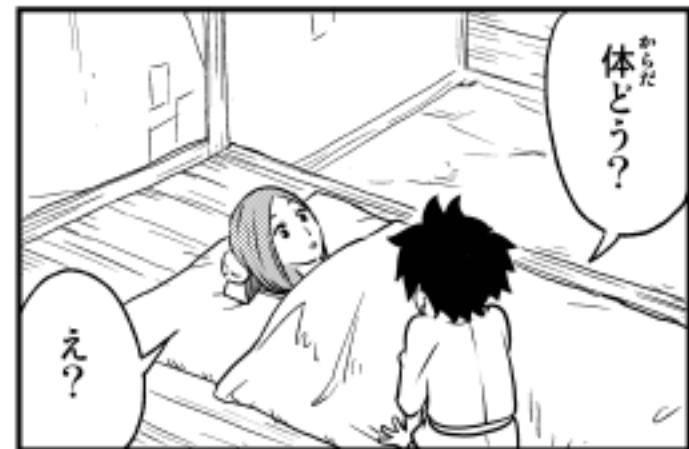
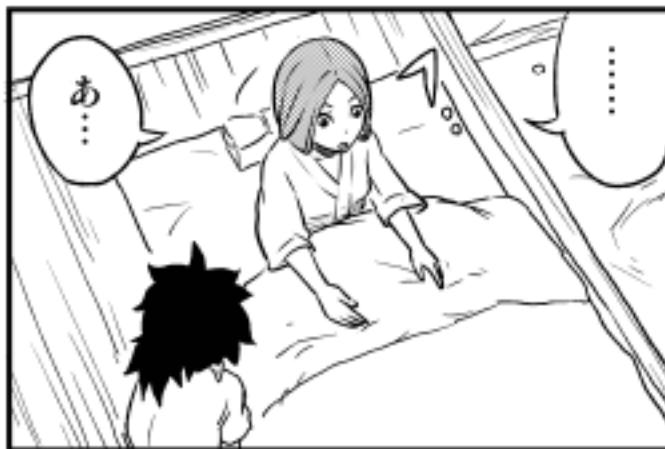


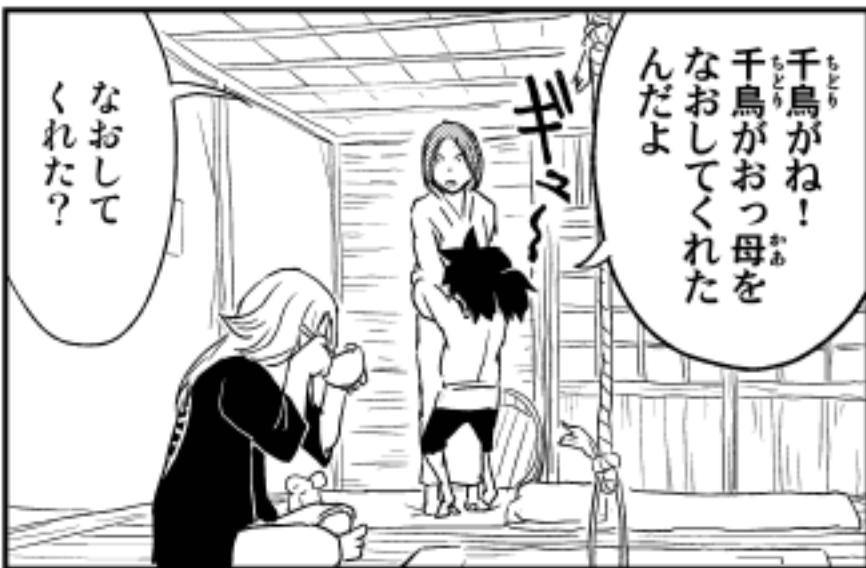




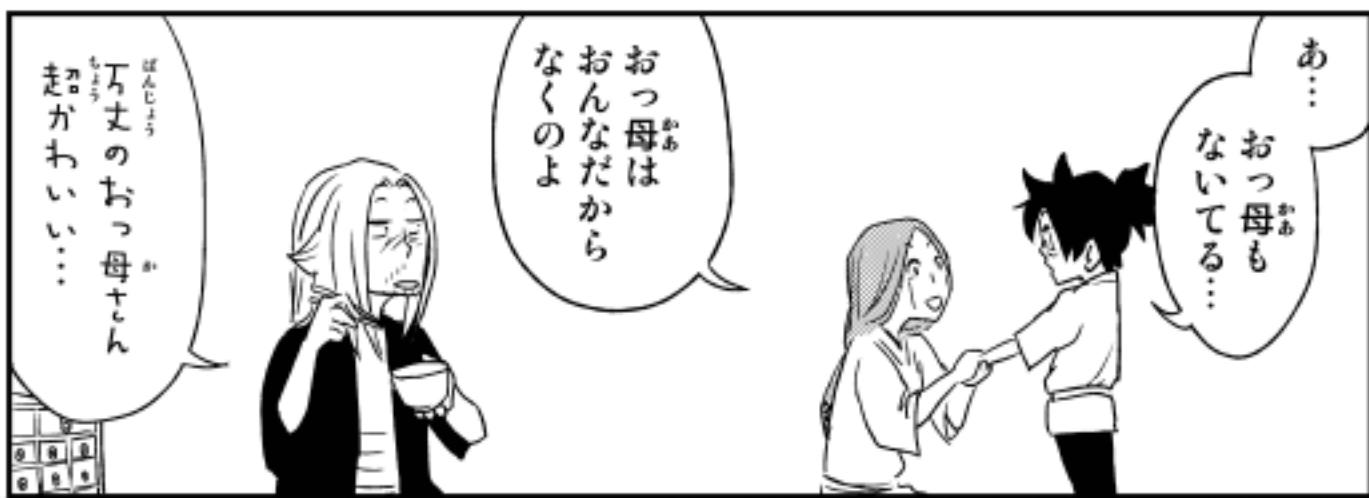


うう…









★黒田の心に触れていただきありがとうございました。



黒田高裕の世界

自叙伝漫画「薬術士」に 込めた人生とは

こんにちわ、黒田高裕と申します。株式会社EGG BOOKSの代表取締役です。自叙伝漫画は「あなたの心を伝える」というコンセプトを受け手に気軽に深く理解してもらうため、漫画のエンターテイメント性を活用したものです。物語を脚色、強調し「面白さ、かっこよさ」で幅広い方に楽しんで頂く事が狙いです。

田中BLOGの提案する自叙伝漫画は「漫画」と「漫画後の文章」を1セットとしています。本来、文章パートはインタビュー形式の記事となる事が多いのですが、不自然な演出を避けるため。今回は黒田自身が記事を書かせていただきました。

私にとつて 漫画、イラストとは 心を搖るがすもの

母曰く、私は幼い頃、病院の待合室の壁に飾ってあった絵画をじっと5分も10分も無言で見ていた。子供だった私は、その頃の記憶があり、絵を見て「不思議だな?なぜ絵具で描いてるところは写真みた感じが見えるんだろ?」と考えた記憶があります。母の言っている病院にあった絵もおぼろげに覚えていたりします。絵に関して特別な感性があるのか無いのかは今でも分かりませんが、とにかく昔から絵や漫画は好きでした。学生時代に優先順位が高いのは「友達と遊ぶ事」と「漫画」。一人で自転車で本屋に行けるようになつた小学校5年生からはお金もないのに週に2回ほどは本屋に通つて来月かうか小

とワクワク好きな漫画を探したり、来月刊行予定の漫画を調べたりしていました。私がどつて漫画は面白いアイディアの宝箱の様に感じていて、絵も内容も全部含めて大好きな物でした。読むだけではなく模写もよくしていました。うちの両親は「漫画を読むと馬鹿になる!」という考え方で幼い頃は私から漫画を取り上げようとした時もありましたが、途中からあきらめたようでした(笑)

EGG BOOKS始めた理由

私は漫画家を一度中断した人間です。そんな私が漫画制作会社を始めるというと「黒田は漫画家を諦めて、その技術で稼げる事業を始めたのではないか?」という疑問を持たれる方もいるかと思います。「この質問にはこれから何度も答えていく事になるかもしれません。「漫画の自叙伝を描く会社をやつてみたら」と最初にアイデアをくれたのは実際に漫画を描かせていただいた南進貿易の松田社長でした。この言葉で人生を変えました。本当に感謝です。その後、約半年間考えた結果「この仕事を行う事で世の中がより良いものになる」と確信するに至りました。プロの漫画家やイラストレーターの本気の作品を一般のユーザーが使えるようになれることは報伝達の速度やその正確さは著しく上昇します。しかし、それを実現するには4つのポイントを理解する人材が必要だと考えました。

「一般の人から聞いた情報をエンターテイメントに昇華する人材」「多くの人と話した経験から解決策を探る事の出来る人材」「作家としてどのような環境が最高の作品を作るのに適しているのかを経験している人材」

「作家としてどのような環境が最高の作品を作るのに適しているのかを経験している人材」

生年月日:1981年8月12日生まれ
2000年福岡の専門学校にて漫画を学ぶ
2002年 漫画家として活動開始
2014年~ ゲーム会社でイラストレーターとして勤務
2017年~ 建築会社で営業員として勤務
2020年~ 外資系生命保険会社で外交員として勤務
2023年~ EGG BOOKS創業





ア
おつ母がげんきになつて
おで幸せだなー

万丈に込めた「品格」

作中、万丈は母親の為に一生懸命、明るく楽しく生活を送っています。諦めも、自分を助ます事も、他人と自分の比較もしません。「自分をそのまま受けとめる事」私はそれを品格と呼びます。そのようなキャラクターが大好きなので万丈にも千鳥にも品格を込めました。「品格ある精神が人生の基礎を作る」と思っています。

品格を見失つていた頃

私が漫画家として活動していたのは20代から30代前半にかけてです。幼い頃から絵を描くことが得意で、特にドラゴンボールへの憧れは人一倍でした。今でも孫悟空は私の心に生きています(笑)。ただ、少し前までの私はお世辞にも品格がある人間とは言えませんでした。漫画家の同級生に連載が決まれば劣等感から連絡が出来なくなったり、小さい頃から漫画家になりたいと言っていたので自身を疑う事なく行動した結果、お金を稼ぐ事が出来ず一旦筆を置く事となりました。その劣等感からサラリーマン時代は元漫画家である事を隠したいと思

自分を知る事に
時間がかかるつた

幼い頃から抱いていた漫画家への夢は、実は少し違ったのかなと思っています。私は漫画家でなく孫悟空になりたかったんです。その事にずっと気が付けていませんでした。毎日毎日漫画を描き続け、「漫画家になるんだ！」と思うばかりで、自分の心を見る事が出来ていなかった事が原因でした。私は妙な不完全燃焼感を感じながら一旦漫画家を辞めました。後にサラリーマンとなり、営業マンとして多くの方にお会いしていく中で「世の中には色々な人が居るんだ」という事がわかりました。人はそれぞれ何かに向か

つていました。憧れのキャラクター達とは大違いです(笑)自分を受け止められなくてなかつたです。そんな自分に気が付いたのは2005年12月の終わり、その頃、仕事がうまくいっておらずプレッシャーで押し潰されそうでした。しかし、そんな辛い中でも家族との時間だけは幸せだと感じる事に不思議さを感じたのです。仕事中の自分と家庭での自分に乖離があるんです。この違和感の原因を考えた際に、「こんなイメージが湧きました。例えば書道を行な際、半紙を抑える文鎮の代わりに金づちを使つたとします。すると半紙をうまく抑える事が出来ず、半紙が動いてしまい文鎮代わりとして金づちは不十分でした。書道の失敗の原因は本来の道具の用途を無視したからです。金づちは本来、釘を打つ道具です。金づちは釘を打つてこそ本来の品格が出ます。私は私自身の本来の用途を無視していなかったのではないか?仕事でも自分の価値を最大限に發揮できる事がしたいと考えました。



い頑張っています。青天の霹靂でした。営業活動を行う中で出会った人達のお困り事に貢献できた事が時折あります。相手に喜んでもらえると私は自然と笑みが零れるほど喜びを感じてしまします。私が孫悟空になるには貢献する事が出来る相手が必要だったのだと思いました。私は貢献したい相手がいると夢中になれる事が付きました。そして次第に私だけが持っているスキルで人々に貢献したいと感じるようになりました。

世の中になかつたら作る

作中で千鳥は薬術という謎の武術を基礎にピストルを使います。元気になつた万丈の母親は千鳥を医師と間違え治療費が払えないとして謝ります。医師のいる世界で千鳥はオリジナルの職業である薬術士をしているのです。同様にEGG BOOKSの仕事もオリジナルです。單なる漫画家紹介ではありません。面白い注文漫画や感動してもらえるイラストを作成する環境を作る仕事です。私には2つの価値【漫画やイラスト制作の技術】【営業マン時代に多くの人と会話する事で得た相手の心を見る力】があります。その両方の価値を最大限に発揮出来る職業が世の中には無かったのでEGG BOOKSを創業しました。

出しきみなく「本気を出す」

サラリーマン時代は本気であがいていたつもりですが正直本気の出し方がわからませんでした。どんなに精神や体力、財産をすり減らしても本気を出していい実感や感触が得られず幸運だけを求めて仕事をしているようでした。心が無くなっていくような感覺です。その経験から「本気を出せる事をする」という事

は品格のある自分を見つける重要なヒントだと思っています。

本気を出す気持ちよさ

作中で万丈が薬草を取りに行く時も、千鳥が万丈のお母さんを助けた時も彼らは本気を出し惜しみしていません。力の限り、思いの限り本気を出す大きさを漫画に込めました。「本気の出せないものは向いていないもの」なのかも知れません。金づちの例えはここでも使えますね。EGG BOOKSは私が本気を出す為に作りました。私は絵や漫画には本気が出せます。思いつく限りの本気をEGG BOOKSではやり尽くせる、それが私にとっては気持ちの良い事です。漫画にはほかにも、「冒険」「出会い」「怒り過ぎない」など自分の美学の数々を入れました。

自分の気持ちに逆らわない

「身近な人から優先順位をつけて貢献する」という事も重要なと感じています。自分、家族、友人の順です。誠意をもって対応してもらえると感じる順に優先順位を付けます。この優先順位を崩す事は自分の足場を搖るがし品格を損なう原因となります。自分の気持ちに嘘をつかないという事です。会社の経営にはどうしても「お金」が絡みます。優先順位を狂わす力がお金にはあります。漫画の中で千鳥は万丈からお金を受け取つていません。ご飯はもらつていますが(笑)私はこれまで経験して来た仕事を通して自分の気持ちにマッチしなければ本当のプロにはならないという実感を持ちました。(やりたいからやる)千鳥に投影したこの気持ちが少なくとも私には必要なのです。見返りではなく、自身の気



薬術士を26話迄
動画で読めます

YOUTUBE
<https://www.youtube.com/@drugwarrior5767>



薬術士を18話迄
漫画で読めます

マンガボックスインディーズ
<https://www-indies.mangabox.me/episode/23732/>

EGG BOOKS 創立まで

どう思い、何をしたいのか

EGG BOOKSに込めた社会的機能



漫画制作にあたつて

持ちに従い私はこの道を進んでいきました。

私はサンブルの自叙伝制作にあたり、どんな話をなら自分の内面を表現できるのかと考えていました。自分一人で自分の事を表現するなんて、策略染みて面白い漫画にできないのではないかと考えていました。2週間ほど構想していく「あ！」と気が付きました。

「薬術士をそのまま自叙伝と言ってしまえばいいじゃないか！」

実はこの作品は約十年前にインターネット公開のために描いた作品です。(今回絵だけは半分以上修正しましたが……)この作品は出版社の担当編集から離れ、自分で最初から最後まで制作した作品です。私の自由で自然な表現がこの作品になりました。不思議な事に最近意識しました。自分が盛り込まれていました。それは、昔から憧れていた漫画のキャラクター達に近づけた証拠なのかなと少しばかり自分を褒めています。

EGG BOOKS創業まで

黒田高裕誕生

私は1981年6月12日にサラリーマンの父と専業主婦の母の間に生まれました。福岡県出身です。子供時代、物心ついた時には既に「ドラゴンボール」のファンでした(笑)絵を描く事が好きだと感じたのは幼稚園の年長の頃、幼稚園で車を作る仕事のテレビ番組を見ているとデザイナーの方が線画でデザイン画を描いてる様子がありました。「あれやりたい!」とすぐに画用紙帳に車を描くと、ものすごく上手に描けた事を今でも覚えていります。小学2・3年生でドラゴンボールの模写を始め、中学時代には意識してオーディナルキャラクターを描き始めました。高校は普通科へ進学しその後、漫画の専門学校へ進学。そこで漫画制作の基礎を学び、初めて自身の漫画を完成させました。卒業後、漫画家としての道を歩み始め、2009年に「角野重工御曹司誘拐事件」、2011年に「豊富く田体育倉庫の透明人間」を雑誌に掲載する事が出来ました。そんな中、私の漫画に対する考えが大きく変わった転機となつたのは東日本大震災でした。「漫画家とは何をすべき職業なのか?」と考え「困つてる人にどうエンターテイメントは絶大な力となる。ならば困つている人に漫画を届けたい」と考えるようになりました。そして私は「世界中の誰でも無料で面白い漫画を読めるようにする」事を目的とした、自称「薬術士プロジェクト」を立ち上げました。漫画雑誌の担当編集とは離れた。自分が目的意識をもつて作品を作成しました。結果、様々なサイトから合計2万人のフォロワーを獲得するも収益化に至らず10ヶ月ほどで資金が底をつきま





撃沈しました。その後、ゲーム会社のイラストレーター、建築会社の営業、生命保険会社の営業と様々な職を経験しました。多様な人々との交流から多くを学び2023年、これまでの経験を活かし自身の会社、株式会社BIG BOOKSを設立するに至りました。

決めていたのは 「漫画に関する事業を行う」 事だけだった

私は前職を辞め、BIG BOOKSを法人登記するまでに半年以上の時間を掛けました。はじめは法人登記をするべきかどうか悩んでいました。「漫画の自叙伝を描く会社をやってみたら?」という言葉を頂いて半年が経過していましたが、脱サラしたのでもう一度ちゃんと自分のやるべき事を考えたいと思っていました。

自分の人生を 無駄にしたくない

私は当時5歳だった息子がいます。ある日、私はこんな事を考えていました。「今僕が死んだら僕の事なんか息子は大人になる頃には忘れちゃうんだろうな」という言葉を残していませんでした。でも、このままではいけません。家にいたので仕事道具などもあります。見えているのに自分の仕事がわからないのです。10秒ほどなのか、5分ほどかかったのか頭がぼーっとした後に今の自分は保険の営業マンである事を思い出しました。妙な気持ちでした。そして私は自分が残したい物は「親父の背中」というようなほんやりしたものではなく「漫画」であると悟ったのです。

3日後に前職を辞める

私は「漫画を残したい」という思いが深層心理の様な物ではないかと考えました。ただ、そのような体験をした事がこれまでなかつたのでこれだけの事で仕事を変えるのは軽率な判断なのでないかと考え、妻には「何人かに相談して反対されたらどう感じるかで決める」と伝え、私のメンターだと思っている2人に相談しました。結果、すぐに前職を辞めたのは妻の賛成を得た事とメンターハウスの2人に話している自分が漫画をやりたくてしょうがないという事に気が付いたからです。

さて「漫画」でなにをしようか

私は自分が連載漫画家になろうという気にはなれませんでした。後述する問題



緒にお風呂に入った記憶」……一通り考え、「やっぱり漫画だよな! 新作描く時間作りたいなーどんな話にしようかな?」と漫画の構想を考えました。様々な気持ちが交錯する中でふと我に返り「やはり今の仕事を頑張ってその成果で父親らしさを見せよう」と考え直しました。でも

「今の仕事は……あれ? 何だけ?」それはとても不思議な時間でした。頭を働かせているのに今の仕事をどうしても思い出せません。家にいたので仕事道具などもあります。見えているのに自分の仕事がわからないのです。10秒ほどなのか、5分ほどかかったのか頭がぼーっとした後に今の自分は保険の営業マンである事を思い出しました。妙な気持ちでした。そして私は自分が残したい物は「親父の背中」というようなほんやりしたものではなく「漫画」であると悟ったのです。

27才の頃 友人の漫画家達と



に気が付いていたのですが、私は描く事には執着がない性格なようです。仕事上デリケートな内容でするので誤解無きよう解説しますと、漫画の世界観作り、ストーリー作り、キャラクター作り、ネット制作、下絵、ペン入れ、仕上げとそれぞれの作業はすごく好きですし、制作物への自信は物凄く持っている方です。しかしながらどうしようもないもどかしさを感じるのです。なんだか時間を無駄に使ってる気分になるのです。「僕が描く事が必要ないんじゃない?」と言つていました。世の中には漫画の上手な作家がたくさんいますし、さらに言えば出版社から雑誌掲載、単行本化しか連載漫画家には手段がない事にも狹苦しさを感じます。既に頂いていた「漫画の自叙伝を描く会社をやってみたら?」これが第一模様でした。保険業を行ひながら、漫画自叙伝の仕事を一応並行していました。

この時すでに師匠のおきてつおや漫画家仲間との仕事を実現できる協力体制を構築しており、現在の田中BOOGIEの基礎が完成していました。ただ、保険会社との並行を前提としていたので退職3日前に気が付いた自分の気持ちと相性はいいのか?この決断で満足できるのか?という自問自答がありました。

貢献したい双方回

保険会社で勤務していた時代に2つの問題を僕は見つけっていました。一つ目は「連載を持てていない漫画家の収入を安定化させたい」という問題です。保険会社に入社した当時、初めて保険について学ぶ研修期間がありました。「少額の掛け金で万一の場合の資金の援助になる」。その事を知った時に、「これは漫画家の連載を持ってない人達が知るべき知識だ

と思い、何人かに連絡を取りました。漫画家は運動不足などの為に病気になる方も多くいたのできっと喜んでもらえると考えたのです。しかし、決まって返ってきた言葉は「月に3000円、今より稼がなくちゃいけないならその時間を使って漫画を描くよ」というものでした。私自身も漫画家時代は同じ感覚でした。漫画界には才能はありながらも収入の不安定さから結婚に踏み切れないなどの問題が存在している事も知っています。漫画は現在、世界的に見ても人気のコンテンツですが才能や技術を持つ漫画家の半分以上が収入の為に筆を折る業界なのです。2つ目の問題は「世の中には漫画を使った方が良い事が多くある」という事です。自己紹介はもちろん、会社紹介、サービス紹介、学習資料、政治関係の広報や選挙活動、また保険のパンフレットなども漫画であればより手軽

にわかりやすく使っていただけ事が出来ます。このように漫画家側、クリエイント側の双方がお互いに困っている事を見つけていました。

シンク□ニシティ

私は現在の漫画市場、注文漫画市場、漫画の学術的観点からの研究等、思いつく範囲でインターネット上で調べられるだけ調べました。注文漫画はコミュニケーションコンテンツという観点から鑑みると現代に必要である事、これまであまり広く使われていないが昨今では注目を集めている事など多くの事がわかりました。また、自叙伝漫画の様にページ数が多い漫画を制作をする会社自体が少ない事などもわかり、自叙伝漫画の可能性はすごい!さすが松田さんすこ



い仕事の提案をしてくれた」という思いになりました。事業の可能性を感じ、気が付けば行動に移していました。共同経営の秋永に話をしたのもこの時期です(まだ法人化はありませんでした)。4ヶ月ほどでしょうか?時間が経つて少しづつ不安の感情が出て来ました。この時点のEGG BOOKSは「プロによって制作してもらえる注文漫画の窓口」というイメージでした。私が形にしたい物は「残したい漫画作り」であって、残したいとは思えない漫画をいくら生産しても意味がないのです。しかし、その不安は二つの言葉の発見で払拭されました。「一つ目の言葉は「カッコよさ」です。幼い頃にドラゴンボールに感じたかっこいい悟空を見ているだけで幸せになれた。あの感覚を起こさせる作品作りをテーマとしました。二つ目は「ディレクション」という言葉です。この事業を構想した際、言語化する事が難しく「クラファンと漫画家を繋ぐ」や「聞き取りは我々が行う」などと行動で呼んでいました。「ディレクション」という言葉のおかげで作品の出来に責任が持てる立場になり、認識がはっきりしました。注文漫画事業で他社もディレクターという言葉を使っていますが、我々のプロジェクトは我々の責任で制作プロジェクトを動かし、作品自体のクオリティーを他に類を見ないほどに引き上げる仕事を言います。現在の漫画業界で他社にはないスタンスを確立する事ができました。これこそ私のやりたい仕事でした!2つの言葉を発見した時はそれにものすごく興奮した事をおぼえています。

EGG BOOKS創立

私は自分の思いを最も叶える事の出来

る手法としてEGG BOOKSという仕事を作り株式会社EGG BOOKSを創立しました。より細かな思いを届ける為、法人向けの商品紹介漫画制作やイラスト制作も商品ラインナップに加えました。今はまだ多くの方に使われていない漫画という文章形態ですが、我々はこの武器を使い、困っている方々へのお手伝いが出来ると考えています。私の残したい漫画はかつこよくて面白い、使い方自由なエンターテイメントです。

最後に

幼少期から漫画が好きだった人など日本には沢山います。私は特別な人間ではないという事も自覚しているつもりです。なのになぜか漫画から離れられません。漫画以外の職業の間、「自分にはもう漫画は関係ない」「漫画の事は忘れて今を生きよう」と思い、漫画、アニメから距離を置いてきました。家に合った漫画も7割以上処分しました。努力して、努力して漫画の事を忘れようとしてきましたが私は離れる事が出来ませんでした。「これは呪いでは?」と私は受け入れる事にしました。私は漫画が大好きでしたし、イラストも大好きです。半端なものは嫌いです。最高なものにしか価値は無いと思っています。あなたの漫画、イラストを私に制作させていただければきっと力になれると思っています。



株式会社EGG BOOKSカタログ

2024年〇月〇日 発行

発行者 黒田高裕

秋永雄太

あおきてつお



HP <https://eggbooks.net/>

illustration

イラスト



EggBooKs



EggBooKs

プロの制作ならでは
5つのお得ポイント!!

お得 1 あなたの思いをエンターテインメントに格を上げる!

お得 2 "読みやすさ・おもしろさ"を一流漫画レベルで実現!

お得 3 隅々まで気の利いた完成度!

お得 4 "漫画"、しかも"プロ"!
途中で読むのを辞める人が少ない!

お得 5 日本のプロは世界トップレベル!
アイディア次第で使用用途は無限!

全てプロによる制作

依頼内容に合う作家を選定!!

つながりのある漫画家

80
名以上

つながりのある
イラストレーター

30
名以上

—こころ—
心 を伝えたいなら

Want to convey
your heart?

人生を紡ぐ 自叙伝漫画

商品に込めた想いを 漫画広告

イメージを形に イラスト

EGG BOOKS 漫画!!



EGG BOOKS
ホームページ
<https://eggbooks.net/>

EggBooks

